

平成23年度 予算案の特色

平成23年度予算案の特色をなす主な事業について、事業名、事業概要、予算額等をまとめました。

◆特色・特筆事業

- ・施策の中心的な特色のある事業（原則として、経常的に取り組む事業は除く）を掲載しています。
- ・このうち、新規性の強い事業などを「特筆事業」として詳しく説明しています。

◆新規事業

- ・平成23年度中に、新たに着手する事業となっています。

◆完了事業

- ・これまで複数年度にわたり取り組んできた事業で、平成23年度に完了するものです。

◆特色・特筆事業	2
○ 福岡市の価値を高める「将来ビジョン」の策定	
○ 「人」を大切にし、全ての人が夢を持ち、活躍できるユニバーサルなまちづくり	
(1) 新しい発想や才能が溢れるまちづくり	4
(2) 共働と地域主体のまちづくり	8
(3) 健やかな子どもの育成	9
(4) 教育力の向上	14
(5) 高齢者も障がい者も住みやすいまちづくり	17
(6) 「ユニバーサルシティ福岡」の実現	24
○ 「環境」を大切にし、質の高い暮らしができるまちづくり	
(1) 低炭素型のまちづくり	26
(2) 水と緑のまちづくり	29
(3) 食と環境を支える農林水産業	32
(4) 安全で安心な都市環境	34
○ 「都市」の魅力に磨きをかけ、活気に溢れるまちづくり	
(1) 国際ビジネス拠点の形成	41
(2) 集客都市づくり	49
(3) アジアとのネットワークの強化	53
(4) 地域経済の活力ある都市づくり	56
○ その他の重要な取組み	
・ 情報発信と市民サービスの向上	
① 積極的な情報発信	59
② 市民サービスの向上	59
③ 外郭団体	61
・ 各区のまちづくり	62
◆新規事業	69
◆完了事業	78

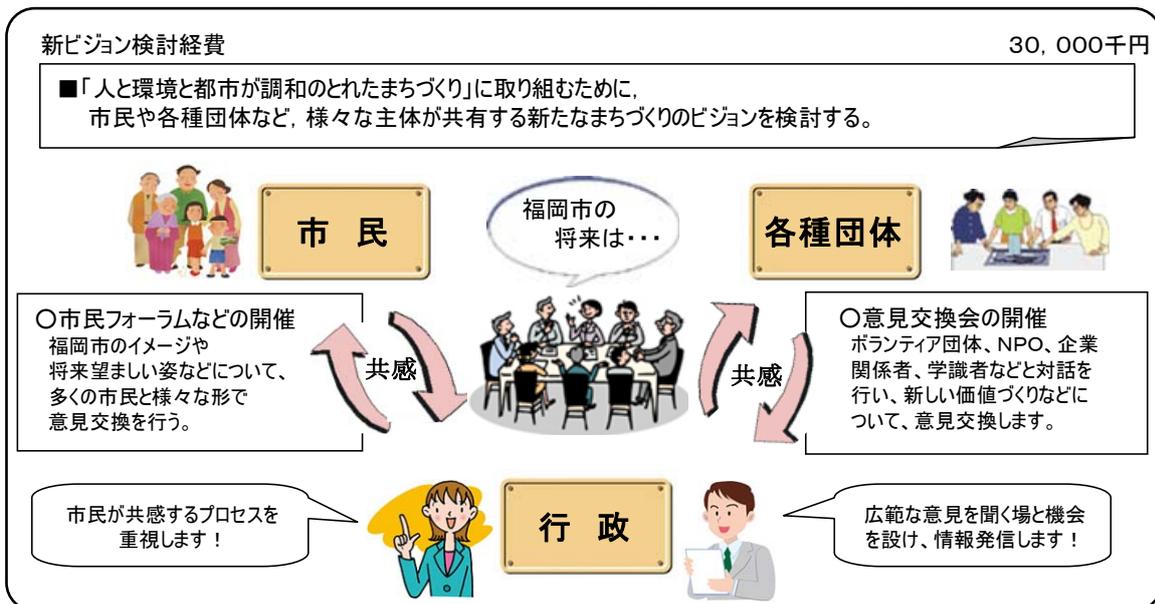
平成23年度 特色・特筆事業

福岡市の価値を高める「将来ビジョン」の策定

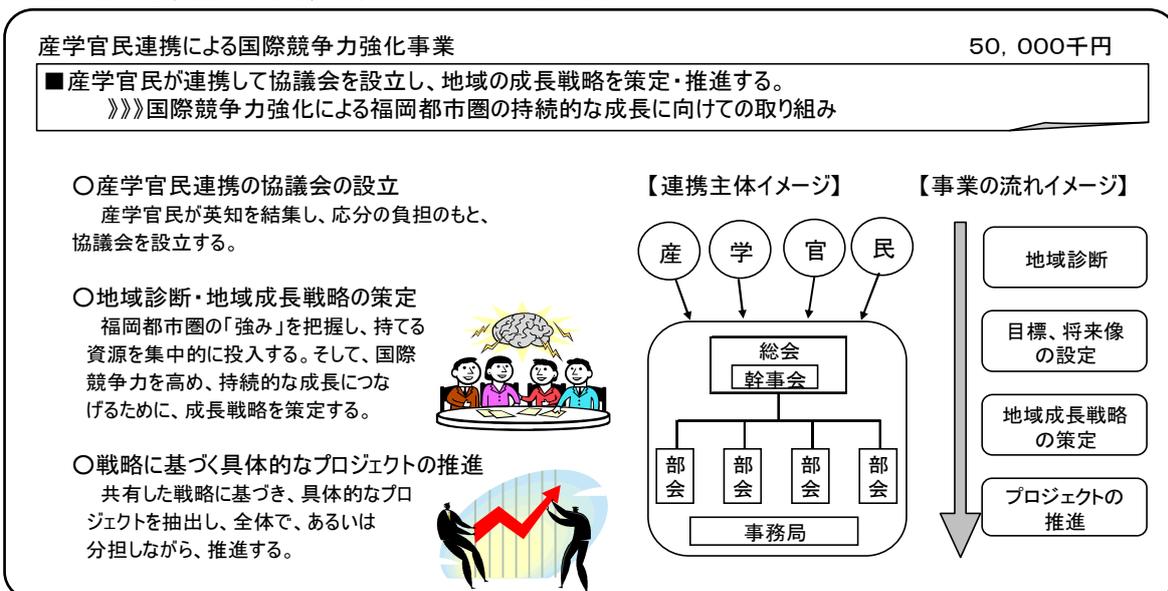
☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

◆ ☆ **新ビジョン検討経費** 30,000 総企
 市民フォーラムの開催、各種団体との意見交換会等により、まちづくりのビジョンを検討



◆ ☆ **産学官民連携による国際競争力強化事業** 50,000 総企
 産学官民連携主体による、地域成長戦略の策定・推進等



事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

- ◆ ☆ **国際競争力を備えた都心のまちづくり誘導策等の検討** 8,000 住宅都市
 都心のまちづくりの更なる推進のため、官民連携の役割分担や誘導・支援策を検討

国際競争力を備えた都心のまちづくり誘導策等の検討 8,000千円

■ アジアをリードする都市づくりを推進

〔都心の現状とこれまでの取り組み〕

- 築30年を超える建築物の機能更新が課題
- 民間建築物の更新期を捉え、都市機能を誘導
 - ・ 都心部機能更新誘導方策の運用
- 地域エリアマネジメントの活動が活発化
 - ・ We Love天神協議会
 - ・ 博多まちづくり推進協議会
 - ・ 天神明治通り街づくり協議会

↓

アジアとの交流が活発化
 ・ 入国者数70万人のうち、東アジアから約9割(H20)

国際競争力を備えた都心のまちづくりを更に推進するため、
 官民連携により、まちづくりの方向性を共有し、その実現に向けた役割分担や誘導・支援策を検討する



ウォーターフロントエリア
 天神エリア
 博多駅エリア

アジアと九州・西日本をつなぐ
 ビジネス・観光の交流拠点

- ◆ ☆ **新世代環境都市ビジョン(仮称)の策定** 15,000 環境
 「環境」「社会」「経済」の価値の融合により、環境都市づくりの分野で新しい価値の創造をめざす。

新世代環境都市ビジョン(仮称)の策定 15,000千円

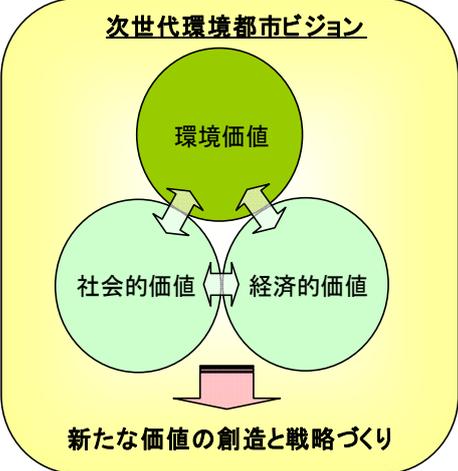
■ 「人と環境と都市が調和のとれたまちづくり」に取り組むために、環境都市づくりの分野において新しい価値の創造を目指すためのビジョンを策定。

<ビジョン策定の視点>

- 環境都市づくりにおける本市の特性や強み、課題の整理
- 「環境価値」「社会的価値」「経済的価値」の融合による新たな価値の創造
- ビジョン実現のためのロードマップと戦略づくり

↓

◆ 環境都市づくりを通じた「都市の新たなブランド」の形成
 ◆ 誰もが「暮らしたいまち」「活力あるまち」の実現



次世代環境都市ビジョン

環境価値
 社会的価値
 経済的価値

新たな価値の創造と戦略づくり

『人』を大切に、全ての人々が夢を持ち、 活躍できるユニバーサルなまちづくり

(1) 新しい発想や才能が溢れるまちづくり

- 知性と活かに溢れた大学や企業などが持つ知の集積を活かし、知識創造都市づくりに取り組みます。
- 子どもたちの創造性を育む芸術体験事業の実施や、文化芸術の中核となる拠点文化施設の検討のほか、美術館、博物館、アジア美術館の魅力向上など、文化芸術を活かしたまちづくりを進めます。
- こころとからだの健康づくりを目指し、スポーツ・レクリエーションの振興に取り組みます。
- 男女共同参画社会の実現に取り組むとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進に努めます。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 大学のまちづくり

大学のまちづくり 福岡都市圏の大学と行政・企業との連携により大学のまちづくりを推進	6,597	経済
東区大学・地域まちづくり事業【再掲】 大学と地域が協力して取り組む、地域の活性化・魅力づくりを支援	1,920	東区
南区・大学と地域のネットワーク形成事業【再掲】 大学・短大と連携して、市民向け公開講座等の事業を行い、大学・地域との交流を推進	740	南区
九大犬橋キャンパスとのまちづくり事業【再掲】 九州大学と連携し、大学の持つ人材や知的財産を南区のまちづくりに生かすプロジェクトを共同研究	1,000	南区
大学のあるまちづくり【再掲】 大学の持つ高い教育・研究機能や学生の活力を生かし、地域・大学・行政とが連携して魅力的なまちづくりを推進	2,329	城南区
大学と地域の連携・交流促進事業【再掲】 伊都キャンパスへ移転した九州大学と地域住民との連携・交流事業の実施	1,952	西区

② 知識創造都市

☆ ロボットによるユニバーサル社会の実現に向けた事業【再掲】 ニーズ調査にもとづくサービスロボットの製品化支援及び普及促進	4,000	経済
九州大学学術研究都市構想の推進【再掲】 (財)九州大学学術研究都市推進機構への事業費補助金	17,492	住宅都市
九州先端科学技術研究所(ISIT)支援等 IT、ナノテク分野の研究開発及び新産業創出等の支援に取り組むISITの運営支援	287,372	経済
☆ 産学官民連携による国際競争力強化事業【再掲】 産学官民連携主体による、地域成長戦略の策定・推進等	50,000	総企
福岡先端システムLSI開発拠点構想事業【再掲】 システムLSIに関する研究開発・人材育成の支援、福岡LSI総合開発センター運営参画等	65,908	経済
産学連携交流センター運営 新しい産業・事業の創出、地場企業の活性化及び企業・研究機関等の立地を図る産学連携拠点の運営	25,662	経済

事業名	23N予算額	所管
◆ 研究開発拠点形成促進事業 研究開発拠点形成に向けた、第二産学連携交流センターの実施設計等	51,501	経済

研究開発拠点形成促進事業 51,501千円

■ 科学技術を基盤としたアジアの研究開発拠点の形成
 ー企業の研究部門、国等の研究機関の立地による研究開発機能の集積ー

■ 産学官の連携強化による雇用の創出 ー優秀な人材が地元で活躍できる環境づくりー

背景

○産学連携交流センターの成果・効果

- ・特許技術の創出、商品化
- ・入居企業への雇用創出
- ・入居による大手企業の本市進出 等

○入居者等の要望

- ・規模の拡張(開設から満室の状態)
 (入居者の増床、今後移転の九大理・農の需要)
- ・分析機器等共用設備設置による機能拡充
- ・外部との人的交流や人材育成

○産学連携の国家プロジェクト展開

- ・都市エリア産学官連携促進事業(一般型)
- ・最先端研究開発支援プログラム
- ・世界トップレベル研究拠点プログラム

産学連携プロジェクトを活用した
研究開発機能の集積を促進

～23年度の取り組み～

◆(財)九州先端科学技術研究所の活用

- ・産学連携機能を活かし、国等のプロジェクトの積極的な活用。
- ・ナノテク分野で特に将来性が有望な有機光エレクトロニクス分野の研究開発を展開。

◆第二産学連携交流センターの整備着手

- ・レンタルラボ等の規模拡充
- ・共用分析機能の付設
等を想定した実施設計を実施



☆ 福岡・釜山クリエイター育成事業【再掲】 ゲーム・デザイン分野でクリエイターを目指す学生を対象にした相互インターンシップの実施	2,000	経済
福岡テンジン大学(NPOとの共働事業) NPOとの共働による市民参加型の生涯学習の実施、学習を通じた新しい都市型コミュニティ形成の試み	1,739	中央区

③ 文化芸術を活かしたまちづくり

☆ 文化芸術情報館アトリエ移転整備 文化芸術情報館「アトリエ」を福岡アジア美術館内に移転するため整備	13,283	市民
まちなかアートギャラリー 美術・映像等の若手アーティストに、都心部のオープンな空間での作品発表の機会を提供	3,000	市民
子ども達芸術活動事業 子どもを対象とした芸術体験事業や指導者育成講座などを実施	4,860	市民
フィルムコミッション事業 国内外の映画、テレビドラマ、CM等の撮影に対する支援・協力	4,500	市民
拠点文化施設検討経費 市民会館の再整備等の具体的な方向性について検討	11,867	市民
アジアフォーカス・福岡国際映画祭 九州新幹線が開業することに合わせて、アジアマンス期間中に新博多駅で開催	69,221	市民
「桧原桜賞」事業【再掲】 桧原桜のエピソードをもとにした短歌・随筆の募集	3,000	南区
☆ 九州大学HME等との連携による文化・芸術の振興事業【再掲】 行政、大学、住民等が連携し、南区発祥とされる筑前琵琶を取り入れた人形浄瑠璃の創作・公演	2,000	南区

	事業名	23N予算額	所管
◆	ミュージアムの魅力向上 ミュージアムの魅力向上 美術館, アジア美術館, 博物館の魅力向上のため, 福岡ミュージアムウィークやホームページリニューアル等を実施	5,878	教育
☆	美術館大規模改修基本構想及び基本計画策定 美術館の大規模改修・リニューアルの基本構想及び基本計画の策定	13,171	教育
	博物館リニューアル 常設展示室リニューアルの実施設計, 附帯施設の改修	126,135	教育

ミュージアムの魅力向上 145,184千円

美術館, アジア美術館, 博物館の3館が, 文化芸術振興拠点, 集客交流拠点としての役割をさらに効果的に果たすため, ハード整備とソフト事業の両面で, 魅力向上のための総合的なミュージアム施策を展開します。

美術館大規模改修・リニューアル

・施設, 設備の老朽化やバリアフリー化が不十分な点があるなどの課題を解消し, 安全快適で, 市民の美術館に対するニーズにさらに応え, 人々がより集い, 交流する美術館を目指し, 専門家や市民等の意見を踏まえ, 美術館大規模改修・リニューアル基本構想及び基本計画を策定します。



博物館リニューアル

- ・博物館の顔である常設展示室のリニューアルに向けて, 実施設計に着手します。
- ・体験学習室の移転拡充や情報サービスコーナー機能の見直し, 飲食スペースの新設など, 付帯施設の改修を行います。
- ・授乳室や市民ボランティア室を新設します。



3館の連携強化とPRの充実

- ・3館連携のシンボリック事業である「福岡ミュージアムウィーク」を開催し, 講演会やスタンプラリーなどの事業を実施します。
- ・ミュージアムポータルサイトを新規に開設するとともに, 美術館ホームページの全面リニューアルを行います。

④ スポーツ・レクリエーションの振興

	全天候型多目的グラウンド整備検討 子どもから高齢者まで誰もが安心して活動できる全天候型多目的グラウンドの整備の場所・規模・機能等の検討	3,165	市民
	スポーツコミッション事業 国際スポーツ大会の開催誘致活動, 世界陸上選手権大会の事前合宿受け入れ	4,348	市民
	アビスパ福岡支援 サッカー教室や観戦招待事業等を通じて, 市民球団「アビスパ福岡」を支援	87,755	市民
	雁の巣レクリエーションセンター整備事業 雁の巣レクリエーションセンター前交差点の改良のため, 駐車場出入口の改修等の実施	235,137	住宅都市
	拠点体育館のあり方検討 市民体育館, 九電記念体育館の老朽化等に対応するため, 本市の拠点体育館のあり方を検討	8,596	市民
☆	元気ッズ! プロジェクト 子どものスポーツ・外遊びの促進を図るため, 関係局が連携・共働して全市民的な啓発キャンペーンを実施	1,114	市民
	ヘルシ☆オフィス・プロジェクト 都心部の勤労者層を対象とした健康づくりスポーツ促進のモデルについて, 民間事業者等と共働で実施	1,500	市民
	特別授業「夢先生」事業 各スポーツ界の一流選手または元選手等を小学校に「夢先生」として派遣し, 講義と実技からなる特別授業を実施	2,737	市民

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

⑤男女共同参画社会の実現

☆ 男女共同参画地域づくり事業 市独自の男女共同参画の日又は週間を創設,コーディネーターを派遣し,地域の男女共同参画推進活動を支援	2,000	市民
男女共同参画地域リーダー育成事業 地域の女性リーダー育成のための研修や意見交換会の実施	894	市民
DV相談・支援推進事業 配偶者暴力相談支援センターにおいて, DV被害者の電話相談, 法律相談・カウンセリング, 職員等の研修実施	5,469	子ども
緊急一時保護事業補助金 配偶者等からの暴力(DV)を受けた母子等の緊急一時保護等を行っている民間団体への助成	1,000	子ども

⑥ワーク・ライフ・バランスの推進

◆ ☆ 「い〜な」ふくおかワーク・ライフ・バランスネットワーク形成事業 ワーク・ライフ・バランス推進研究会の設置, ネットワークの形成等	8,000	子ども
---	-------	-----

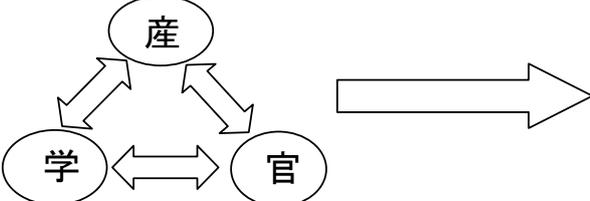
「い〜な」ふくおかワーク・ライフ・バランスネットワーク形成事業 8,000千円

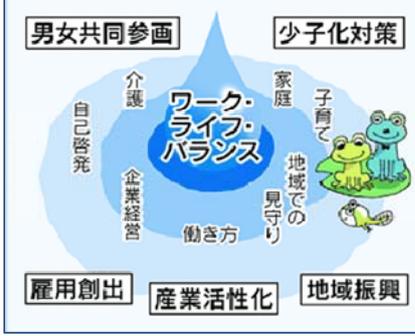
■本市におけるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進を図るため, 産学官からなる研究会を設置し, ネットワークの形成を行う。

○コンセプト
「就労環境の向上」と「企業利益の向上」を両立させる企業戦略としてのワーク・ライフ・バランス(WLB)の推進において, 多様な企業や関係機関がネットワーク化することで, 福岡市全体でWLBの着実な普及推進を実現するとともに, 持続可能な活力ある地域社会づくりをめざす。

○内容
・「い〜な」ふくおかワーク・ライフ・バランス推進研究会(仮称)の設置
・今後の全市的展開に向けた調査・研究







企業のワーク・ライフ・バランス支援事業 企業を対象とした, 仕事と生活の調和に向けた講演会等の実施	795	市民
経営戦略としてのワーク・ライフ・バランスセミナー【再掲】 ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発に向け, 企業の経営者向けセミナーを開催	529	経済
市民や企業と共働した子育て支援 “「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”等によるワーク・ライフ・バランスの普及・促進	11,051	子ども

(2) 共働と地域主体のまちづくり

- 市民との共働を推進するため、NPO・ボランティア交流センターを拠点とした情報や交流・活動の場の提供、共働事業提案制度の実施などに取り組みます。
- コミュニティの自治の確立に向けて、自治協議会や自治会・町内会などの活性化・組織強化のための支援を行います。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 市民との共働

NPO・ボランティア活動支援 市民や企業等からの寄付金を積み立てたNPO活動支援基金を活用したNPO法人への助成等	2,120	市民
NPOと行政による共働事業 共働事業提案制度による6事業の実施。24年度実施事業の公募、共働事業提案制度の検証等	13,044	市民
ボランティア・インターンシップ事業 団塊世代等を対象としたNPO・ボランティア活動やコミュニティ活動の体験支援	860	市民

② 住民主体の地域づくりの支援

活力あるまちづくり支援事業 校区自治協議会が行う公益的な活動に対する助成等	483,964	市民
公民館改築 規格外館の150坪館への改築1館, 100坪館の150坪館への増築3館, 100坪館3館の設計等	993,872	市民
公民館コミュニティ支援事業 校区担当職員, 自治協議会, 公民館が一体となり, 地域課題の解決に向けた講座等を開催	3,600	市民
コミュニティ活動市民参加促進事業 自治組織の活性化に向け, 自治に関する市民啓発とコミュニティの魅力向上を共働で推進	5,622	市民
コミュニティに関する取り組みの全庁的推進 コミュニティとの共働に向けた職員の意識改革等の全庁的推進, 外部委員による事業の進捗状況の確認等	1,189	市民
地域交流センター検討(野芥地区) 早良区野芥地区における地域交流センターの整備候補地の選定及び事業手法等の検討	7,109	市民
香椎副都心公共施設整備 千早駅前公共施設用地の整備にかかる個別施設の基本構想策定, 事業手法検討等	21,772	市民
地域主体のまちづくり推進 まちづくり活動への助成等	5,561	住宅都市
橋本・戸切地区まちづくり推進調査 橋本・戸切地区等のまちづくり活動支援	4,300	住宅都市
☆ 東区道路愛称プロジェクト(区魅力)【再掲】 道路愛称を公募し, 選定	1,044	東区
☆ まちかど語り部ふれあい事業【再掲】 まちの界隈で地域の歴史や文化を伝える語り部づくりを進めるため, 地域に住んでいる方々向けの研修会等を実施	3,047	博多区
☆ 地域コミュニティづくり推進事業【再掲】 自治会・町内会の運営に関する理解を深めるとともに組織の強化と活性化を図るため, 研修会等を実施	200	博多区

(3) 健やかな子どもの育成

- 安心して生み育てられる環境の実現に向けて、保育所の待機児童の解消など、保育サービスの充実を図ります。
- 地域における子育ての支援と健全育成の環境づくりのため、留守家庭子ども会事業や放課後等の遊び場づくり事業などの充実を図ります。
- 子どもの権利を尊重するため、児童虐待防止に向けた市民への啓発などを推進し、福岡市全体で子どもを見守る体制を構築します。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 安心して生み育てられる環境

◆ 保育所待機児童の解消		
保育所整備費助成 待機児童の解消に向け、民間保育所整備や賃貸分園・学校分園整備等に対する助成を実施	1,921,153	こども
認可化移行促進事業 認可外保育施設の認可化に向けた助成等を実施	27,375	こども
家庭的保育事業(保育ママ) 少人数の乳幼児を家庭的保育者が保育する事業を実施(運営費、研修費、改修費等)	135,384	こども

保育所待機児童の解消 2,083,912千円

■待機児童の解消に向け、新築、増改築、分園整備、家庭的保育事業など、様々な手法により、平成23年度は **1,100人分** の整備を実施する。

○ **保育所整備費助成**

待機児童の解消に向け、民間保育所整備や賃貸分園・学校分園整備等に対する助成を実施。

○ **認可化移行促進事業**

地域の保育資源として、認可化可能な認可外保育施設に対し、認可化に向けた支援を実施。

○ **家庭的保育事業**

少人数の乳幼児を家庭的保育者(保育ママ)が保育する事業を実施(運営費、研修費、改修費等)



多様な保育サービスの充実

病児・病後児デイケア事業 病気やその回復期にある乳幼児等に対して、医療機関等での一時保育を実施。新たに1か所新設	220,426	こども
一時預かり事業 保護者等が通院等のため一時的に家庭内で保育ができない場合に子どもを預かる事業を実施。1か所増設	5,069	こども
一時保育事業 保護者の急病等に対応する一時的な保育を実施する保育所への助成	9,291	こども
休日保育事業 日曜・祝日等の保護者の就労による児童の保育需要へ対応するため、休日保育を実施する保育所へ行う助成	9,129	こども
特定保育事業 週に2, 3日程度または午前・午後のみ等柔軟な保育サービスを実施する保育所への助成	10,314	こども
障がい児保育(公立・私立) 認可保育所に対する障がい児受入に要する保育士加配等経費の助成等	252,329	こども

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
待機児童支援事業 認可保育所に入所できず、認可外保育施設を利用する児童の保護者への支援	36,602	こども
認可外保育施設児童支援事業 認可外保育施設に対し、児童及び職員の健康診断等に係る費用、職員の研修参加に係る費用を助成	17,534	こども
☆ 私立幼稚園障がい児支援事業 障がい児が通園する幼稚園に対して、専門機関による訪問、助言などの支援を実施	2,709	こども
保育所障がい児訪問支援 障がい児が入所する認可保育所に対して、専門機関による訪問、助言などの支援を実施	3,763	こども
市民や企業と共働した子育て支援【再掲】 “「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”等によるワーク・ライフ・バランスの普及・促進	11,051	こども
母親の心の健康支援事業 出産後早期に強い育児不安を持つ母親を把握し、訪問指導やグループ療法により支援	8,806	こども
妊婦健診 妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、妊婦健診の費用を助成	1,236,196	こども
☆ 特定不妊治療費助成事業(投資) 体外受精、顕微授精等の不妊治療を受けた夫婦に対し、治療費の一部を助成する制度の拡充	27,397	こども
ひとり親家庭支援		
ひとり親家庭就業支援事業 母子家庭の母親等の就職支援のための企業合同面談会の実施と母子福祉センターでの無料職業紹介事業の実施	2,014	こども
無料職業紹介開拓事業 福岡市母子福祉センターでひとり親向け求人開拓事業を実施	4,800	こども
☆ ひとり親家庭実態調査 母子家庭、父子家庭の実態調査を実施	8,526	こども
児童扶養手当(投資) 父子家庭に対する児童扶養手当の支給	289,482	こども
子ども手当 3歳未満の児童への月額20,000円の支給及び3歳以上中学校修了までの児童への月額13,000円の支給	33,449,038	こども
都心部新婚・子育て世帯住まい支援制度 特定優良賃貸住宅(公社借上)を活用した「新婚・子育て世帯」に対する家賃補助	96,348	住宅都市
安全で楽しい子どもの遊び場再生事業 子どもには認識できない公園遊具の危険を取り除くため、点検、補修を実施	22,700	住宅都市
乳幼児子育て安心事業【再掲】 母子何でも相談、育児力向上応援セミナー、ちょっと気になる子の子育てサポート事業の実施	1,763	中央区
元気っ子を育む公園整備【再掲】 明るく元気に子どもが育つまちづくりを推進するため、「げんきっこマップ」掲載の公園整備を推進	11,000	南区
☆ 子育て応援メルマガ事業【再掲】 乳幼児の保護者等を対象にメルマガを活用し、その子どもの月齢にあわせた情報発信を実施	966	城南区

② 地域における子育ての支援と健全育成の環境づくり

- ◆ **放課後等の遊び場づくり事業** 145,583 こども
放課後等に学校施設を活用し、遊びや活動の場を創出。☆モデル事業から本格実施に移行し、新たに21校で開設

事業名	23N予算額	所管
<p>放課後等の遊び場づくり事業 145,583千円</p> <p>■放課後等に学校施設を活用し、安全に安心して、自由に自発的に、遊びや活動ができる場や機会をつくれます。》》》子どもの心と体の健全な育成を図ります。</p> <p>○モデル事業から本格実施に移行し、全校区展開をめざします。</p> <p>○平成23年度は、実施校を新たに21校拡大して、計44校で実施します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時: 平日の放課後週3日程度 ・活動内容: 子どもたちの自由遊び、集団遊びの支援(地域、NPO等の参画による企画事業も実施) ・実施場所: 校庭や体育館、余裕教室等 ・対象児童: 当該校のすべての児童 </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>遊びの効用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人とのつきあい方がわかる ○運動の力がつき、器用になる ○思いやり深く、我慢強くなる ○自分に自信がつく ○イライラなどの解消 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>子どもを取り巻く環境の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○時間がない ○仲間が少ない ○空間(場所)がない ○遊び方がわからない ○メディアの影響 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>遊びは、子どもの育ちにとっての「栄養素」</p> <p>子どもの遊びが衰退</p> <p>子どもたちへ豊かな遊びの環境を!</p> </div> </div>		
<p>留守家庭子ども会事業</p> <p>留守家庭子ども会推進事業 800,780 こども</p> <p>保護者等が昼間家庭にいない児童を対象に遊びと生活の場を提供。☆67校で5年生の通年受入を開始</p>		
<p>留守家庭子ども会(新築改築)(投資) 697,990 こども</p> <p>老朽化、狭隘化施設の建替・改修、備品の整備等を実施</p>		
<p>特別支援学校放課後等支援事業【再掲】 175,330 こども</p> <p>特別支援学校に通学する障がい児に、放課後等の活動の場を提供</p>		
<p>すこやか赤ちゃん訪問事業 8,561 こども</p> <p>民生委員・児童委員が赤ちゃんの誕生した家庭を訪問し、地域の子育て情報を提供</p>		
<p>区子育て支援推進事業 30,078 こども</p> <p>各区子育て支援課における相談及び子ども施策の実施</p>		
<p>子どもプラザ事業 202,265 こども</p> <p>子どもプラザの運営及び地域の子育て活動支援のための取組</p>		
<p>地域子育て交流支援事業 8,459 こども</p> <p>公民館等で実施する、乳幼児親子が気軽に集える子育て交流サロンの運営支援</p>		
<p>☆ 子ども情報HPのリニューアル 4,500 こども</p> <p>HP「ふくおか・子ども情報」のリニューアル、携帯サイトの充実を実施</p>		
<p>☆ 子ども・若者育成支援推進事業 1,500 こども</p> <p>子ども・若者支援地域協議会(仮称)を設置し、若者に関する実態調査や課題の整理を実施</p>		
<p>地域ぐるみの学校安全体制整備 4,472 教育</p> <p>スクールガードリーダーによる学校の巡回指導等</p>		
<p>☆ 元気ッズ！プロジェクト【再掲】 1,114 市民</p> <p>子どものスポーツ・外遊びの促進を図るため、関係局が連携・共働して全市的な啓発キャンペーンを実施</p>		
<p>おっしょい！元気ッズ・パワーアッププラン 800 教育</p> <p>体力向上推進モデル校を中心に、市内各小・中学校において新体力テストや体力向上の取組みを推進</p>		
<p>地域の子育てネットワーク事業【再掲】 1,211 東区</p> <p>各校区の「子育て情報ガイド」の作成、及び障がいのある子と親のためのネットワークづくり</p>		

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
☆ 親支援講座【再掲】 ステップファミリー(子どもを連れて再婚した家庭)の支援者等を対象に、子育て不安の解消に関する講座の開催	281	中央区
中央児童会館等建替え整備検討 中央児童会館の建替施設の基本設計等	62,428	こども
少年科学文化会館将来構想検討 少年科学文化会館の建替整備に向け基本構想を策定	10,000	こども

③ 子どもの権利を尊重する社会

◆ 児童虐待防止に向けた取組		
児童虐待防止事業(投資) 弁護士採用による専門性の強化、虐待防止のための養育支援訪問事業等を実施	3,958	こども
虐待防止等強化事業 児童虐待防止策を強化するため、区こども相談係の専門性強化のため研修等を実施	6,977	こども
母子保健における虐待防止等強化事業 児童虐待防止等の対応強化のため、出生連絡票の郵送料の無料化、新生児訪問充実等	51,282	こども
☆ 虐待防止に向けた情報の一元化の検討 児童虐待防止を推進するため、子どもに関する情報の一元化を検討	1,000	こども
☆ 子ども虐待防止活動推進委員会 シンポジウム・街頭キャンペーン等虐待防止に向けた啓発事業の実施	4,200	こども

児童虐待防止に向けた取組 67,417千円

■こども総合相談センター・区役所の相談体制の強化を図り、児童虐待を防止します。
 》》》「虐待死ゼロのまち」をめざして、福岡市全体で子どもを見守る体制を構築

○児童虐待防止体制の強化
こども総合相談センター(えがお館)に児童福祉司、児童心理司を増員し、新たに弁護士資格を有する職員を配置。また、区子育て支援体制を強化。

○虐待防止等強化事業
区子育て支援課職員の専門性の強化のための研修の実施や、訪問調査の充実を図る。また、地域における虐待防止のための広報・啓発を実施する。

○母子保健における虐待防止等強化事業
乳幼児健診や新生児訪問などを強化し、虐待の早期発見・早期対応を図る。

○虐待防止に向けた情報の一元化の検討
児童虐待防止を推進するため、子どもに関する情報の一元化について検討する。

○子ども虐待防止活動推進委員会
シンポジウム、街頭キャンペーン等の啓発活動を展開し、関係団体・地域・市民が一丸となって虐待防止に向けた取組を強化する。

☆ 子どもへの暴力防止プログラム【再掲】 区内の保育園・幼稚園・小学校で、子どもや保護者、教職員を対象に「子どもへの暴力防止プログラム」の実施	563	中央区
里親制度推進事業 里親制度の普及・啓発や研修、レスパイト・ケアなど里親を支援する事業の実施	14,006	こども
ファミリーホーム(投資) 少人数の児童を預かり、家庭的環境のもと養育するファミリーホームを推進	80,486	こども
里親ファミリーグループホーム 6名程度の児童を預かり、家庭的な雰囲気の中で養育する里親に対する助成	7,416	こども

☆:新規事業 ◆:特筆事業

	事業名	23N予算額	所管
	自立援助ホーム 児童養護施設を退所した、義務教育終了後の子どもへの支援を実施	21,626	こども
	入所児童の権利擁護事業 児童養護施設等入所児童専用の電話相談事業を実施、第三者評価を推進	180	こども
	障がい児支援体制の充実【再掲】		
☆	東部療育センターの開所【再掲】 就学前障がい児支援の拠点である東部療育センター(東区青葉)の開所、運営費等	357,884	こども
	発達障がい者支援体制整備事業【再掲】 就学前の支援を就学後へつなぐための全市的な指針をもとに、一貫した支援を実施	51,440	こども
	障がい児地域交流支援事業【再掲】 特別支援学校等に通学する障がい児と、地域の児童・生徒との交流事業等を行う団体に対する助成	1,540	こども
☆	障がい児の地域参加の促進【再掲】 障がい児の地域参加を促進するため、障がい児の地域行事への参加や地域の支援活動を広く紹介	1,458	こども

(4) 教育力の向上

- 子どもたちが世界に目を向け、チャレンジできる人材に育つよう、外国語教育を充実するとともに、ことばの能力の基盤づくりを進めます。
- 中学校に不登校対応教員を引き続き配置し、スクールソーシャルワーカーを増員するなど、不登校・ひきこもり対策を強化します。
- 校舎の増築や学校規模の適正化を進めるほか、学校の防犯カメラの段階的整備を進めるなど、良好な教育環境を実現します。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 学力の向上

学力パワーアップ総合推進事業 各学校における学力の課題解決に向けた全市的な学力向上の取組みを推進	11,568	教育
☆ 小学生からのキャリア教育事業【再掲】 若者の「技能離れ」などの課題を踏まえ、ものづくりの専門家による体験講座を通して職業観を醸成	3,000	経済
新しいふくおかの教育計画の推進 大学と連携したデータの収集・分析・活用方法等の研究、及び「立志」をテーマとした講演会の開催	3,267	教育
「ことば響く街ふくおか」推進事業 児童生徒向け副読本「音読・朗読ハンドブック」の作成・配付・活用、音読・朗読交流会の実施	6,503	教育
少人数学級等実施経費 少人数学級の実施(小1～4)、一部教科担任制の実施(小5・6)	417,224	教育
特別授業「夢先生」事業【再掲】 各スポーツ界の一流選手または元選手等を小学校に「夢先生」として派遣し、講義と実技からなる特別授業を実施	2,737	市民
◆ ☆ 生活習慣・学習等定着度調査 学力や生活の状況についての本市独自の調査を実施	7,402	教育

学力や生活の状況についての本市独自の調査の実施

7,402千円

■義務教育9年間を見通して、「4, 3, 2」の発達段階に応じた連続性のある教育活動を推進するために、各期の最終学年で、学習内容や生活習慣等の定着状況について福岡市独自の調査を行い、この結果を活用して学力の向上や生活習慣の定着をめざします。



* 義務教育9年間の発達段階区分と調査内容

発達段階区分	小 学 校		中 学 校
	前期(小1・2・3)	④ 接続期(小5・6)	① 中1 後期(中2・③)
学習に関する調査	○小学校4年生までに学習した基礎・基本の内容 【国・社・算・理】	○中学校1年生の学習を中心とした内容 【国・社・数・理・英】	○中学校3年間の学習の総まとめ 【国・社・数・理・英】
生活習慣等に関する調査	○あいさつ・掃除や家庭学習などの基本的な生活習慣	○学校生活への適応など(小6も実施)	○将来の進路など

調査結果をもとに、学力の向上や生活習慣の定着を図る取組の推進

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

- ◆ **ネイティブスピーカー(外国語指導講師)委託事業** 246,419 教育
 中学校へのネイティブスピーカー配置の拡大, 英語能力判定テスト, スピーチコンテスト等の実施

ネイティブスピーカー(外国語指導講師)委託事業 246,419千円

■世界に羽ばたき行動する国際人を育成するため福岡らしい英語教育の充実を図る。
 >>>福岡らしい国際教育の推進

○ネイティブスピーカーの配置・拡充
 中・高校生が生きた英語を学ぶため, 民間に委託したネイティブスピーカー(外国語指導講師)による授業時間を大幅に増加。
 (1クラスあたり 22年度:年平均13時間 → 23年度:年平均25時間)

○「英語能力判定テスト」の実施
 本事業の成果を生徒に自信として実感させるとともに, 今後の英語学習に対する意欲を高めるために中2, 中3生徒及び高校全生徒を対象に「英語能力判定テスト」を実施。

○スピーチコンテストの実施
 ネイティブスピーカー活用で培ったコミュニケーション能力をさらに伸ばすために, 全中学校参加のスピーチコンテストを実施。



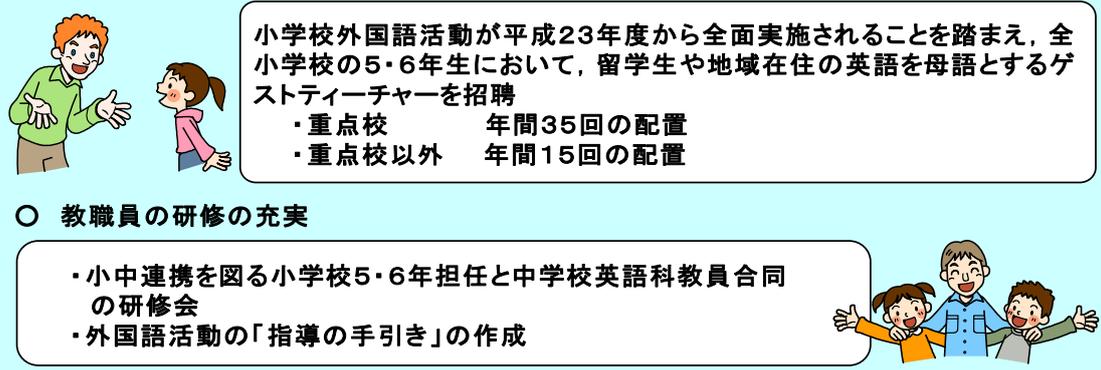
- ◆ **小学校外国語活動支援事業** 49,291 教育
 小学校へのゲストティーチャー配置の拡大(重点校の設定)

小学校外国語活動支援事業 49,291千円

■外国語に慣れ親しませながら, 外国の言葉や文化について理解を深め, 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。

○ ゲストティーチャーの招聘
 小学校外国語活動が平成23年度から全面実施されることを踏まえ, 全小学校の5・6年生において, 留学生や地域在住の英語を母語とするゲストティーチャーを招聘
 ・重点校 年間35回の配置
 ・重点校以外 年間15回の配置

○ 教職員の研修の充実
 ・小中連携を図る小学校5・6年担任と中学校英語科教員合同の研修会
 ・外国語活動の「指導の手引き」の作成



② 不登校・ひきこもり対策

- 思春期ひきこもり等相談事業 840 こども
 思春期後半のひきこもりの子どもの家庭への相談員派遣, 保護者交流会等を実施

- 地域思春期相談 8,451 こども
 市内東部において大学と連携し, 居場所スペースの設置等ひきこもりの子どもへの支援を実施

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
ひきこもり成年地域支援センター事業 概ね20歳以上のひきこもり本人・家族に対する支援等を行う「よかよかルーム」の運営	11,591	保福
不登校ひきこもり対策強化 不登校対応教員を配置, 中学校1年生における少人数学級の実施	173,653	教育
不登校ひきこもり対策支援事業 豊かな体験活動や, いじめや不登校の防止・早期発見のための状況調査等実施	9,267	教育
スクールカウンセラー配置事業 いじめ, 不登校問題に対して臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーを中学校・高等学校に配置	104,805	教育
「心の教室相談員」活用事業 スクールカウンセラーを配置していない中学校に相談員を配置	709	教育
適応指導教室サテライト事業 不登校児童生徒に対する指導等を行うため, サテライト方式で適応指導教室を設置	8,966	教育
大学生相談員派遣事業 ひきこもりがちで不登校の児童・生徒の家庭に大学生を派遣し, 話し相手となるなど学校復帰を支援	1,621	教育
スクールソーシャルワーカー活用事業 不登校や問題行動等を多く抱える中学校区の小学校にスクールソーシャルワーカーを増員配置	35,425	教育
いじめ等対策事業 こども総合相談センター内に教育カウンセラーを配置し, いじめ, 不登校に関する電話・面接相談等を実施	30,095	教育

③ 良好な教育環境の実現

読書活動促進のための学校司書配置事業 児童生徒の読書活動を促進するため, 学校司書を配置	32,355	教育
学校規模適正化事業 舞鶴中校区や住吉中校区などの学校規模適正化を推進	459,716	教育
学校給食センター再整備事業 第1センターの平成26年度稼働開始に向けた, 事業者選定準備等	20,788	教育
校舎増築 教室不足が見込まれる学校について増築を実施	583,198	教育
大規模改造事業 老朽化した校舎の改造を実施	1,853,436	教育
☆ 学校の防犯カメラの設置【再掲】 侵入者, 器物損壊等の発生を抑制するため, 防犯カメラを設置	20,000	教育
特別支援教育支援員等の配置【再掲】 小中学校等に在籍するLDやADHD等障がいのある児童生徒の支援を行うための支援員を増員配置	91,382	教育

(5) 高齢者も障がい者も住みやすいまちづくり

- 高齢者や障がい者の自立と社会参加を促進するため、積極的な基盤整備や支え合い助け合いのしくみづくりなどに取り組みます。
- こころとからだの健康づくりのため、生活習慣病予防対策やがん検診の受診率の向上を図ります。
- 生活保護を適正に実施する体制を整備するとともに、自立支援プログラムを拡充するなど、生活を支えるしくみの確保に努めます。

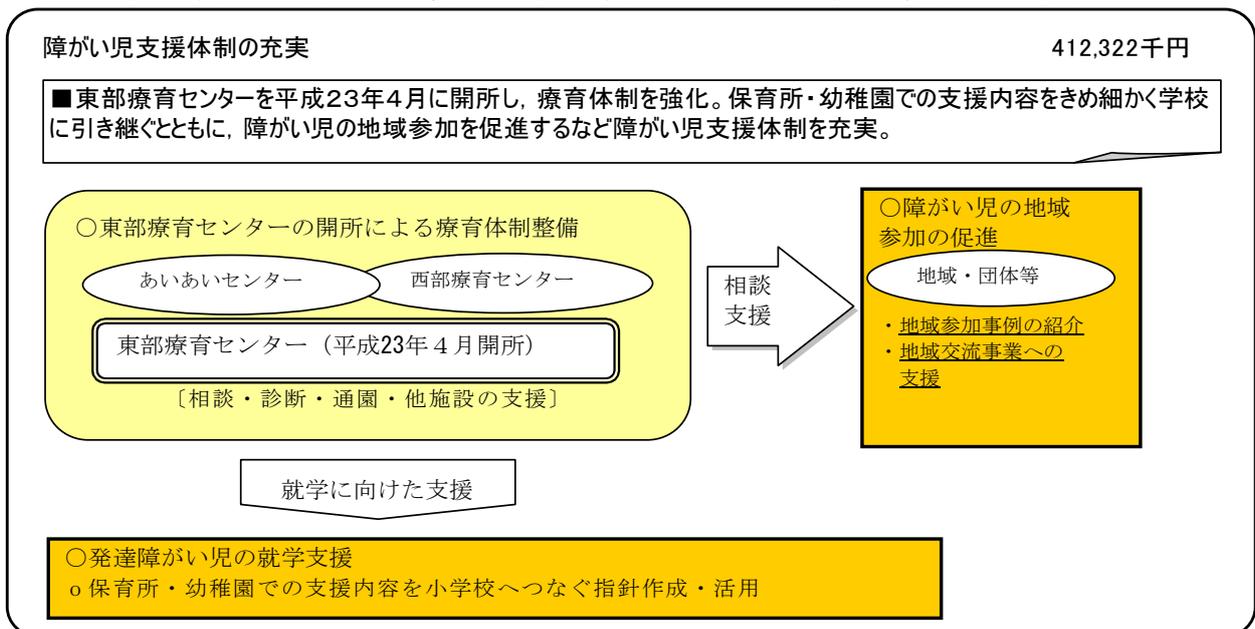
☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 障がい者の自立と社会参加

◆ 障がい児支援体制の充実

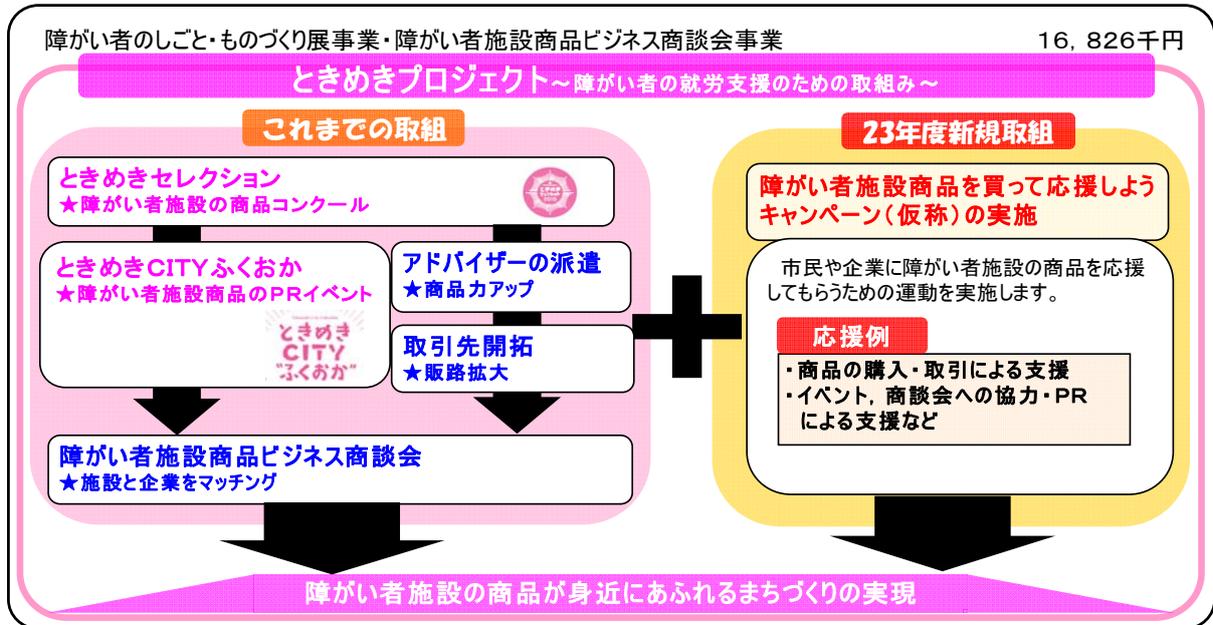
☆ 東部療育センターの開所	357,884	こども
就学前障がい児支援の拠点である東部療育センター(東区青葉)の開所, 運営費等		
発達障がい者支援体制整備事業	51,440	こども
就学前の支援を就学後へつなぐための全市的な指針をもとに, 一貫した支援を実施		
障がい児地域交流支援事業	1,540	こども
特別支援学校等に通学する障がい児と, 地域の児童・生徒との交流事業等を行う団体に対する助成		
☆ 障がい児の地域参加の促進	1,458	こども
障がい児の地域参加を促進するため, 障がい児の地域行事への参加や地域の支援活動を広く紹介		



☆ 私立幼稚園障がい児支援事業【再掲】	2,709	こども
障がい児が通園する幼稚園に対して, 専門機関による訪問, 助言などの支援を実施		
保育所障がい児訪問支援【再掲】	3,763	こども
障がい児が入所する認可保育所に対して, 専門機関による訪問, 助言などの支援を実施		
特別支援学校放課後等支援事業	175,330	こども
特別支援学校に通学する障がい児に, 放課後等の活動の場を提供		

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
障がい者就労支援センターの運営 障がい者の就労を支援する障がい者就労支援センターの運営	138,173	保福
◆ 障がい者のしごと・ものづくり展事業 「ときめきプロジェクト」による障がい者施設商品PRのためのキャンペーンやイベントの開催等	12,046	保福
◆ 障がい者施設商品ビジネス商談会【再掲】 障がい者施設と小売店をマッチングする商談会開催, 商品力アップのためのアドバイザー派遣	4,780	経済



精神障がい者地域活動支援センター I 型の増設 地域で暮らす精神障がい者の相談支援等を行うセンターを博多区に増設	10,337	保福
居住サポート事業 一般住宅への入居が困難な障がい者に対し, 物件の紹介や入居手続き等の支援を実施	21,000	保福
知的障がい者地域生活支援センターの運営 地域で暮らす知的障がい者の相談支援を行うセンターの運営(各区1ヶ所)	79,461	保福
障がい者グループホーム等の設置促進 グループホーム等設置促進のための家賃・敷金・備品購入費, 新築及び改修経費の助成	71,321	保福
特別支援教育支援員等の配置 小中学校等に在籍するLDやADHD等障がいのある児童生徒の支援を行うための支援員を増員配置	91,382	教育
知的障がい特別支援学級新設(小学校) 知的障がい特別支援学級を9小学校に新設	4,836	教育
知的障がい特別支援学級新設(中学校) 知的障がい特別支援学級を5中学校に新設	2,352	教育
特別支援学校校舎等施設整備 東福岡特別支援学校の児童生徒数増に対応するためプレハブ教室設置, 屋形原特別支援学校の空調整備	40,855	教育
博多高等学園移転整備 博多高等学園の移転改築整備(建設工事着工)	33,495	教育
特別支援学校就職連絡会議 企業関係者等との意見交換, 企業関係者による技術指導等, 特別支援学校高等部生徒の就労促進策を実施	4,733	教育

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

② 高齢者の福祉の向上

老人いこいの家の整備 92,003 保福
 老朽化した老人いこいの家の建替整備等(公民館との合築3館等)

◆ **特別養護老人ホーム等の建設費助成** 2,468,931 保福
 社会福祉法人が行う特別養護老人ホーム建設等に対する助成等(特養:新設7件)

特別養護老人ホーム等の施設整備 2,468,931千円

介護が必要な高齢者の増加に対応するため、特別養護老人ホームについては過去4年間の年間平均整備数(約160人分)の2倍以上となる402人分を着工するなど、介護基盤の整備を積極的に進めます。

《着工予定》

施設種別	平成23年度	平成22年度
特別養護老人ホーム	402人分 (+150人分)	252人分

《開設予定》

施設種別	平成23年度	平成22年度
小規模多機能型居宅介護事業所	7箇所	8箇所
認知症高齢者グループホーム	7箇所	4箇所



住宅政策検討調査経費 14,000 住宅都市
 高齢者等の入居支援策の検討、公営住宅法の改正に備えた条例改正等

高齢者向け優良賃貸住宅供給事業(建設費助成) 15,722 住宅都市
 高齢者向けの優良な民間賃貸住宅の整備を促進するため、共同施設等の建設に必要な費用を助成

高齢者地域保健福祉事業 877,195 保福
 総合相談、介護予防、権利擁護などを一体的に実施する「いきいきセンターふくおか」の運営等

生き生きシニア健康福岡21事業 72,943 保福
 一次予防事業対象者に対する転倒予防教室、生き生き講座等健康づくり・介護予防の実施

福岡市安心確保のための生活支援事業 165,493 保福
 24時間の高齢者の安心生活のため、同一事業者による夜間対応型訪問介護、緊急通報システム、声の訪問の実施

介護予防教室 57,621 保福
 二次予防事業対象者の身体機能の維持・向上を図るため、介護予防教室を開催

認知症高齢者対策 40,330 保福
 認知症高齢者等に対し、医療・介護・地域が一体となった支援体制を構築するための人材育成や、専門的な支援を実施

認知症高齢者の成年後見利用支援 3,174 保福
 身寄りがいない高齢者等に対し、市長申立による成年後見制度の利用支援

③ こころとからだの健康づくり

自殺対策の強化 18,311 保福
 夜間電話相談ダイヤルの設置、いのちをまもる相談チーム派遣、うつ病予防教室の開催等を実施

ヘルシィ☆オフィス・プロジェクト【再掲】 1,500 市民

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

都心部の勤労者層を対象とした健康づくりスポーツ促進のモデルについて、民間事業者等と共働で実施

食育の推進 13,111 保福
 「福岡市食育推進計画」の推進及び普及啓発の実施(親と子の料理教室, 学生料理教室の開催等)

◆ ☆ **福岡市健康づくりチャレンジ事業** 10,593 保福
 企業等と連携した健康関係イベントの集中実施及び複合的な広報による健康づくり活動の促進

福岡市健康づくりチャレンジ事業 10,593千円

■ 「まち全体を健康に！」をスローガンに、10月の「福岡市健康づくり月間」に民間企業等による健康関係イベントを集中開催する「シンク・ヘルス・プロジェクト」を実施。市民の健康づくりを支援します。

○シンク・ヘルス・プロジェクト実施内容

- ・フィットネスクラブや飲食店と連携した健康プログラムの提供
- ・大学や市民団体等と連携した健康イベント開催
- ・区役所「健康フェア」の開催
- ・テレビ・ラジオ・インターネット等さまざまな媒体による事業PR など

特定健診・特定保健指導事業(国保) 701,500 保福
 40歳以上75歳未満を対象としたメタボリックシンドロームに関する健診, 保健指導

◆ ☆ **スマイルドック&ヘルシースクール** 19,568 保福
 定期健康診断の受診機会がない30歳代の方を対象とした生活習慣病予防のための健診, 健康相談会の実施

スマイルドック&ヘルシースクール 19,568千円

■ 早期からの健康づくり(生活習慣病予防)のために、30歳代の市民を対象とした健診と健康相談会「スマイルドック&ヘルシースクール」を開始します。

○スマイルドック(健診)
 30歳代の市民で会社等の定期健康診断を受ける機会の無い方を対象に、医療機関で受診できる健診を実施し、生活習慣病の早期発見を目指します。

○ヘルシースクール(健康相談会)
 月に1回保健所で、スマイルドックで指導が必要と判定された人などに対し、健康相談会を開催し、栄養指導, 保健指導, スポーツクラブの案内などにより生活習慣の改善を目指します。

肝がん予防 41,841 保福
 20歳以上の市民を対象に、実施医療機関や保健福祉センターで無料の肝炎ウイルス検査を実施

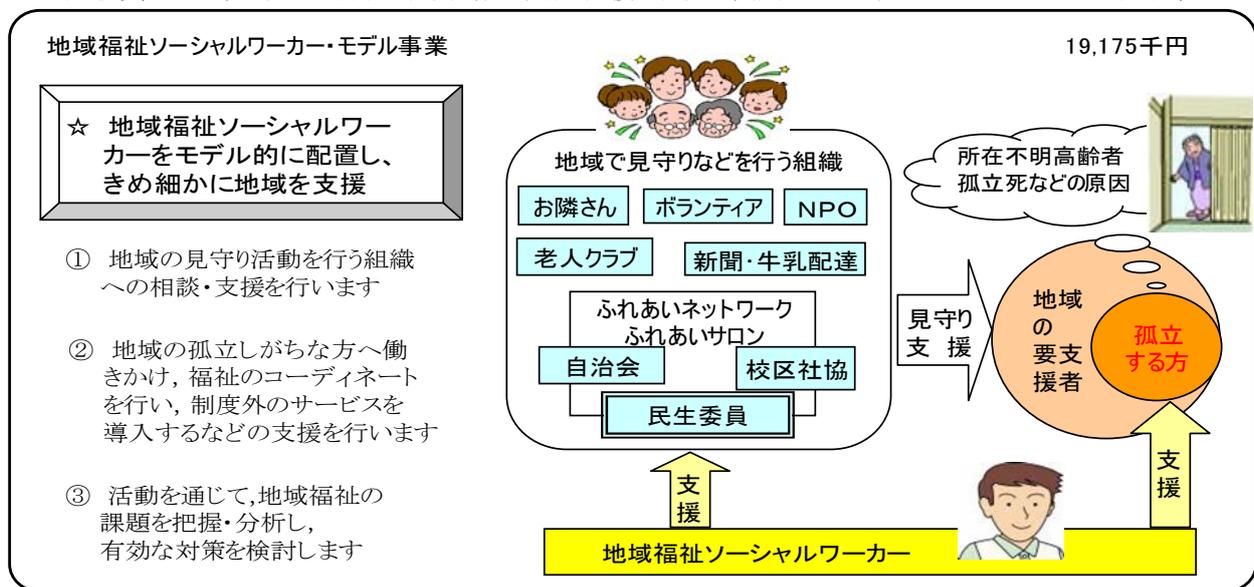
前立腺がん検診 16,654 保福

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
55歳以上の男性を対象に、前立腺がんの早期発見のための血液検査による検診の実施		
肺がん検診 40歳以上の市民を対象にX線フィルム読影(無料)、50歳以上のハイリスク者を対象に喀痰検査を実施	7,278	保福
女性特有のがん検診推進事業 節目年齢の女性に対し無料クーポン券及び検診手帳を送付し、子宮頸がん・乳がん検診の受診を勧奨	184,738	保福
☆ 城南区サブウェイダイエット事業【再掲】 交通局と共働で健康づくりの情報提供及び、中村学園大学と共働でマップ作成	876	城南区

④ 生活を支えるしくみ

◆ ☆ **地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業** 19,175 保福
民生委員など地域で見守り活動を行う組織の相談・支援を行う地域福祉ソーシャルワーカーをモデル的に配置



多世代地域支援モデル事業 高齢者施設に単身高齢者、障がい者・児やその兄弟姉などを受け入れ、地域で支え合うモデル事業を実施	30,328	保福
地域での支え合い活動支援 地域保健福祉振興基金の運用益等を活用した市民福祉活動の支援	38,662	保福
ひきこもり成年地域支援センター事業【再掲】 概ね20歳以上のひきこもり本人・家族に対する支援等を行う「よかよかルーム」の運営	11,591	保福
住宅手当緊急特別措置事業 住宅を喪失または喪失する恐れのある離職者に、住宅手当の支給及び就労支援を実施	370,900	保福
介護人材養成・就労促進事業 離職失業者等が介護施設等で働きながら資格(介護福祉士、ホームヘルパー2級)を取得するための費用を助成	72,131	保福
ジェネリック医薬品を利用した場合の自己負担軽減額の通知 医療費の適正化を図るため、国保被保険者へジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担軽減額を通知	8,149	保福
☆ 被保険者証の個人カード化(国保) 世帯単位で交付している国保世帯の保険証を個人カード化するためのシステム改修等	41,471	保福

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

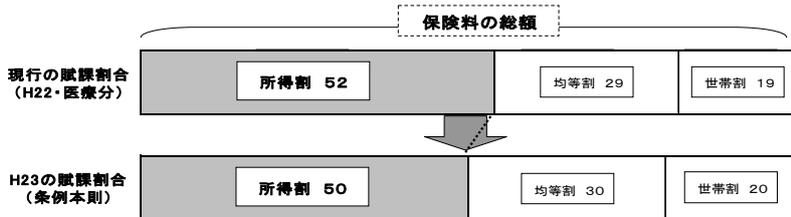
- ◆ **国民健康保険料の軽減(一般会計繰出金)** 887,943 保福
 中間所得者層の保険料負担の軽減を図るため、賦課割合を見直すとともに、一般会計からの特別な繰出を実施

国民健康保険料の軽減(一般会計繰出金)

887,943千円

■ 中間所得者層の保険料負担の軽減を図るため、
 賦課割合を見直すとともに一般会計からの特別な繰出を実施

○ 賦課割合の見直し



◆特に負担感が重い中間所得者層の保険料負担を軽減するため、条例本則に基づく賦課割合で保険料を算定します。

◆しかし、賦課割合の見直しに伴う均等割・世帯割の増大や、高齢化の進展等に伴う医療費の増加などにより、比較的所得の低い階層では保険料が引き上がる見込みとなります。

◆こうした方々の負担増加に配慮するため、一般会計からの特別な繰出により、保険料を年間一人あたり平均2,000円引き下げます。(医療+支援分)

○ 特別な繰出の実施

《歳出》

《歳入》

	(特別繰出前)	(特別繰出後)
歳出 (A)	関連歳入 (B)	(B)
	一般会計繰出金 (C) 179億円	特別繰出 +8.9億円 → (C) 188億円
	保険料 (D) 293億円	軽減 (D) 284億円

※保険料は現年度賦課分

※ 23年度保険料のシミュレーション

○ 収入階層別・世帯構成別の保険料

給与収入	所得	(単位:円)					
		(A) 22年度 保険料		(B) 23年度 保険料		対22年度増減 (B)-(A)	
		1人世帯	3人世帯	1人世帯	3人世帯	1人世帯	3人世帯
98万円	33万円	23,100	42,800	23,200	43,200	100	400
122万円	57万円	97,400	107,100	96,300	106,600	▲1,100	▲500
200万円	122万円	209,500	246,800	205,000	243,300	▲4,500	▲3,500
300万円	192万円	313,600	379,500	305,500	372,600	▲8,100	▲6,900
400万円	266万円	423,600	489,500	411,600	478,700	▲12,000	▲10,800
500万円	346万円	536,800	594,300	518,200	577,000	▲18,600	▲17,300
600万円	426万円	632,700	689,100	609,200	658,700	▲23,500	▲30,400
700万円	510万円	723,300	730,000	685,600	730,000	▲37,700	0
800万円	600万円	730,000	730,000	730,000	730,000	0	0

※1人世帯は40歳代。3人世帯は40歳代夫婦2人+子1人。

前提条件: 所得割率は、所得総額を22年度賦課時点同額として試算しています。

※ 実際の保険料率は、本年6月の保険料算定時の被保険者の所得総額等により確定しますので、この試算結果は変動することがあります。

事業名	23N予算額	所管
◆ 生活保護自立支援プログラム拡充	341,095	保福

生活保護自立支援プログラム拡充経費

341,095千円

■キャリアカウンセラー等による、さまざまな支援を通じて、生活保護受給者の就労による自立を支援します。また、社会福祉士等の専門的知識を有する者を区に配置し、在宅で生活保護を受給する精神障がい者の社会復帰や生活保護世帯の子の健全育成を支援します。



○就労意欲喚起等支援事業

キャリアカウンセラーを区に配置し、カウンセリング、セミナー開催、適職斡旋、離職防止支援など、対象者のニーズに応じたきめ細やかで一貫した支援を行います。

なお、生活歴や職歴、年齢等から早期就労が望めない方を対象にボランティア活動や職場実習等を取り入れたステップアップ型支援を、就労収入が少なく自立に至らない方を対象にキャリアアップ(転職・増収)型支援を新たに実施します。

○子どもの健全育成プログラム

次世代への貧困の連鎖防止の観点から、社会福祉士を区に配置し、生活保護世帯の子の健全育成を支援します。

○在宅精神障がい者支援プログラム

精神保健福祉士を区に配置し、面接、訪問や関係機関と連携を図ることにより、在宅の精神障がい者の社会復帰を支援します。

◆ ホームレスの自立支援

242,374 保福

ホームレスへの巡回相談やシェルター、就労自立支援センターの運営等を実施

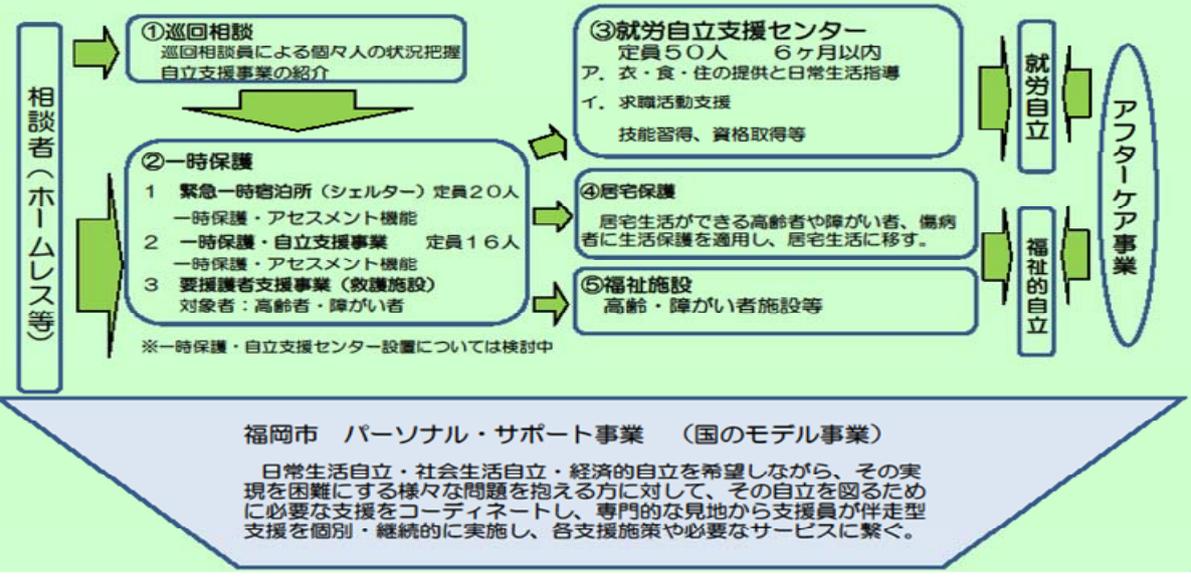
◆ ☆ パーソナルサポート事業

103,114 保福

ホームレス等が安定的な社会的自立・就労を実現できるよう、伴走型支援を個別・継続的に実施

ホームレス自立支援事業

345,488千円



(6) 「ユニバーサルシティ福岡」の実現

- 誰もが歩きやすい歩道や公共施設などへのアクセス道路の整備、バスや駅施設などのバリアフリー化を進めます。
- すべての人が尊重される社会をめざし、人権教育や啓発などに取り組みます。
- ユニバーサルシティ福岡の実現に向け、人に優しい取組みをサポートし、思いやりを育む教育を行うなど、ユニバーサルなまちづくりを進めます。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① バリアフリーの推進

バリアフリーのまちづくり推進 「交通バリアフリー基本方針」の見直し、バリアフリー意識の啓発、福祉有償運送運営協議会・講習会の開催	7,579	保福
鉄道駅施設バリアフリー化促進事業 鉄道事業者が行うバリアフリー化施設整備に対する助成(23n JR 下山門駅)	50,475	住宅都市
ノンステップバス導入促進事業 路線バスのバリアフリー化を推進するための、ノンステップバス導入に対する助成	3,800	住宅都市
道路のバリアフリー化 歩道の段差解消、電線共同溝などの整備	1,754,500	道路下水
九大病院前地下通路整備工事 平成25年春供用開始に向け、馬出九大病院前駅から九州大学病院東門までの公共地下通路を整備	205,000	交通
☆ 生活交通条例関連調査検討【再掲】 生活交通条例の制定に伴う、「公共交通不便地」等における調査及び支援内容の検討等	8,503	住宅都市
生活交通支援事業(投資)【再掲】 公共交通空白地での代替バス運行助成(今宿姪浜線、志賀島島内線、脇山支線、☆金武橋本線)	55,504	住宅都市
高齢者向け優良賃貸住宅供給事業(建設費助成)【再掲】 高齢者向けの優良な民間賃貸住宅の整備を促進するため、共同施設等の建設に必要な費用を助成	15,722	住宅都市

② すべての人が尊重される社会

人権教育・啓発の推進 人権尊重週間行事や人権啓発フェスティバルなどの人権教育・啓発事業を実施	145,367	市民
--	---------	----

③ ユニバーサルシティ福岡

☆ ユニバーサル教育推進事業 各小学校に車いすを整備し、総合的な学習の時間などで車いすを活用した福祉体験を実施	4,088	教育
---	-------	----

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

◆ ☆ ユニバーサルシティ福岡の推進

13,500 総企

ユニバーサルデザイン推進協議会を設置し、ユニバーサルデザイン指針の作成やフォーラムを開催

ユニバーサルシティ福岡の推進 13,500千円

■ユニバーサルデザインの理念に基づき、誰もが全ての人への思いやりを持ち、住んでいる人にも、訪れる人にも優しいまち「ユニバーサルシティ福岡」の実現に向けた取組みを官民連携で推進する。

○ユニバーサルデザイン推進協議会の設置

官民連携によるネットワークを活用して、ユニバーサルデザインの推進・普及を図る。

○ユニバーサルデザイン指針の作成、ユニバーサルデザインマネジメントの構築

めざすべき方向性を示す指針を作成し、関連施策の進行管理を行う仕組みを構築する。

○ユニバーサルデザイン啓発事業

ユニバーサルデザイン概念を多くの市民と共有するために、フォーラム等を開催する。

ユニバーサルデザイン (UD)

外国語による情報発信の充実

地下鉄七隈線

◆ ☆ ロボットによるユニバーサル社会の実現に向けた事業

4,000 経済

ニーズ調査にもとづくサービスロボットの製品化支援及び普及促進

ロボットによるユニバーサル社会の実現に向けた事業 4,000千円

■ニーズ調査に基づくサービスロボット(生活支援、介護・福祉ロボット)の製品化支援

■ユニバーサル社会実現に向けたサービスロボットの普及促進

【現状・課題】

サービスロボットの普及が進まない
→開発時における利用者視点の欠如

病院、福祉・介護施設等

①サービスロボットのニーズ調査

施設の利用者、スタッフから

<想定されるサービスロボット>

- ・食事支援
- ・リハビリ支援
- ・移動支援等

②意見交換会

施設、ロボスクエア、企業の三者による意見交換会でニーズを把握

ロボスクエア

- ・病院、福祉・介護施設等での出前
- ・ロボットふれあい体験等の実施

支援・協力

市内RT関連企業 (RT:ロボット・テクノロジー)

ニーズを反映させたサービスロボットの改良・新開発

サービスロボットの導入・普及

- ・高齢者、障がい者の自立活動支援
- ・現場スタッフの負担軽減
- ・介護分野等での労働者不足の解決

⇒

ユニバーサル社会の実現に寄与

『環境』を大切にし、質の高い暮らしができるまちづくり

(1) 低炭素型のまちづくり

- 新世代環境都市ビジョンの検討を進めるとともに、市民・事業者の温暖化対策などへの支援を進めます。
- 循環型社会をめざし、市民・事業者・行政の適切な役割分担と連携により、さらなるごみの減量・リサイクルに取り組みます。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 地球温暖化対策

◆ 市民・事業者の温暖化対策促進

家庭部門の温暖化対策 83,018 環境
 家庭の省エネ対策推進のため、☆市民カーボンクレジット事業、住宅省エネ改修助成、出前講座、壁面緑化等の実施

業務部門の温暖化対策 65,154 環境
 事業所の省エネ対策推進のため、☆事業所ソフトESCO導入支援事業、事業所省エネ改修助成、省エネ講習会等の実施

自動車部門の温暖化対策 32,581 環境
 次世代自動車の普及促進のため、電気自動車(EV)充電ネットワーク整備、EVカーシェアリング、EV購入助成等の実施

地球温暖化対策に係る計画等の策定 23,158 環境
 福岡市地球温暖化対策実行計画(仮称)、☆新世代環境都市ビジョン(仮称)の策定

市民・事業者の温暖化対策促進 203,911 千円
 市民・事業者の自主的な環境行動を促進し、市民のライフスタイルや事業者のビジネススタイルの転換を図る全市的な取組みを推進する。

(地球温暖化対策に係る計画等の策定)

○新世代環境都市ビジョン(仮称)の策定【新規】

「環境」「社会」「経済」の価値の融合により、環境都市づくりの分野で新しい価値の創造をめざす「新世代環境都市ビジョン(仮称)」を策定する。

(家庭部門)

○市民カーボンクレジット事業【新規】

家庭の省エネ行動で削減したCO2排出量に応じて、交通ICカードのポイントを付与する。

概要	・参加世帯 100世帯 ・ポイント付与額 CO2削減量1kg-CO2ごとに10円分(上限2,000円分)
----	---



(業務部門)

○事業所ソフトESCO導入支援事業【新規】

ソフトESCO事業の民間施設への普及促進を図るため、事業導入に必要な支援を行う。

※「ソフトESCO事業」 { ビルオーナーが省エネ業者の指導に基づき省エネ化を図り、削減された光熱水費より一定割合を省エネ業者へ支払う事業。

概要	・ビルオーナーやソフトESCO事業者へのPR ・導入支援(民間ビル30施設予定)
----	---

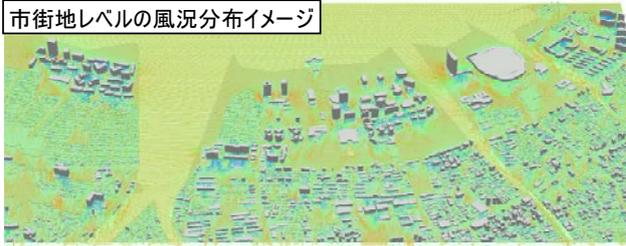
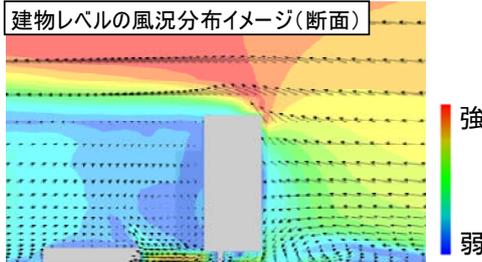
(自動車部門)

○市庁用車を活用したEVカーシェアリング【拡充】

市庁用車のEVを活用したカーシェアリングを、全市域で展開する。

概要	・市内3ヶ所を拠点に実施。 ・1ヶ所あたり各2台のEVを配置予定。
----	--------------------------------------



事業名	23N予算額	所管
新エネルギーの導入促進 小型風力発電(風レンズ風車)の市施設への設置, 住宅用太陽光発電及び家庭用燃料電池(エネファーム)設置補助等	135,376	環境
「エコ・ウェイブふくおか」ストップ・ザ・温暖化事業 市民・事業者の自主的な取組を促進するための広報等による活動支援	3,744	環境
森林によるカーボン・オフセット推進事業 本市が実施した間伐による二酸化炭素吸収量をクレジット化し, CO2削減を目指す事業者に売却	5,000	農水
◆ 都心部環境街づくり誘導方策の検討 都心部において環境街づくりを誘導するための, ヒートアイランドへの具体的な対応策の検討等	4,500	住宅都市
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>都心部環境街づくり誘導方策の検討 4,500千円</p> <p>■ 都心部におけるヒートアイランド現象に対応したまちづくりの検討</p> <p>下記の検討を行い, 策定中の「新・福岡市地球温暖化対策実行計画(仮称)」に反映するとともに, 都心部の民間開発の際のクールスポット誘導の参考とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○外気温データ(ビル空調の室外機等)と風況シミュレーションを活用した, 都心部の夏場の熱分布状況の確認と海や河川から都心への風の道の可視化(アニメーション化)</p> <p>○建物高さが揃い風が起りにくいことが考えられる都心部において, 温度差による風の道を創出するための公園等のクールスポットとしての活用方法や民地へのクールスポットの配置のあり方について検討</p> <p>○河川や道路における緑陰や, 保水性舗装等による風の道創出の検討</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>市街地レベルの風況分布イメージ</p>  <p>建物レベルの風況分布イメージ(断面)</p>  </div> </div> </div>		
ヒートアイランド対策事業(遮熱性舗装) 都心部の道路において遮熱性舗装を試行	12,000	道路下水
新エネルギー導入の推進 CO2排出量を削減するため, 水道施設において環境にやさしい小水力発電及び太陽光発電を導入	9,046	水道
☆ 道路照明灯の省エネ化推進 直営灯・防犯灯の省エネ化を推進	12,301	道路下水
太陽光発電整備事業 市立学校に太陽光発電設備を設置	77,750	教育
ESCO事業推進経費 博物館, 福岡サンパレスで実施するESCO事業を推進	3,035	財政
アイランドシティ環境共生都市づくり【再掲】 アイランドシティ環境配慮指針改定等の実施	6,802	環境
アイランドシティ環境共生都市づくり推進経費【再掲】 CO2ゼロ認証の仕組みづくり, 環境に優しい交通施策の導入促進, NPOの環境啓発活動支援	6,940	港湾
環境関連拠点機能の導入検討経費【再掲】 環境共生の取組を支援するための自然観察スペースやエコミュージアム等の拠点機能についてアイランドシティへの導入を検討	2,695	港湾

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

② 循環型社会

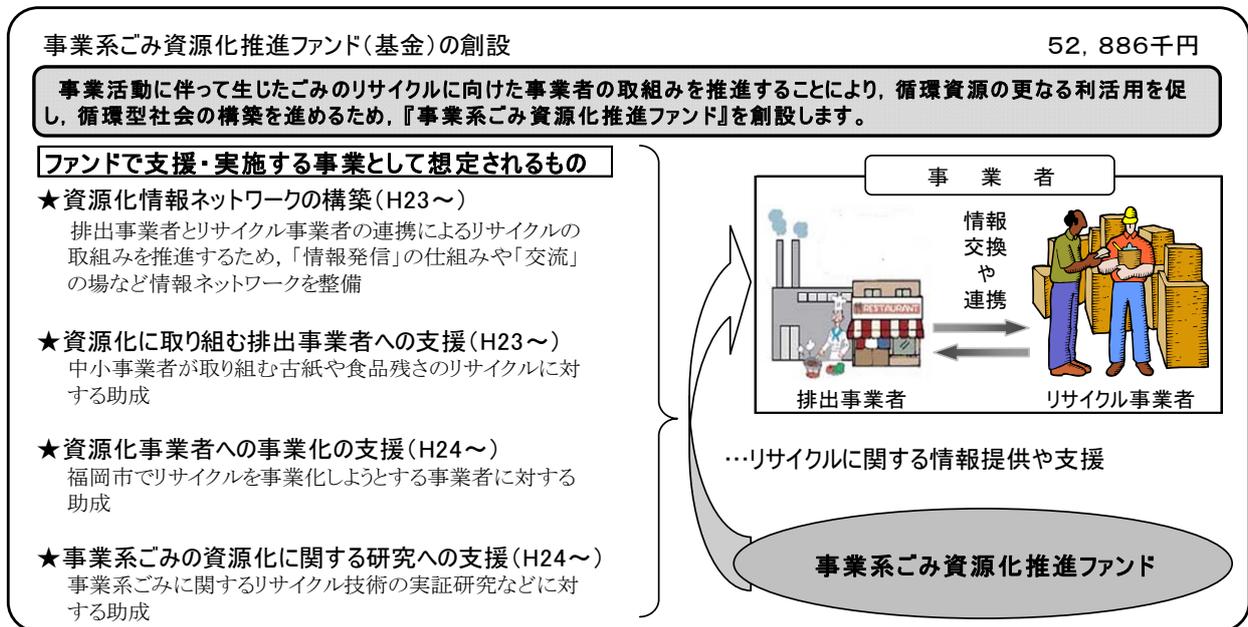
循環型ごみ処理システムの構築 3,370 環境
 循環のまち・ふくおか基本計画の改定等

福岡都市圏南部環境事業組合 78,814 環境
 都市圏南部の4市1町で設立した一部事務組合が行う新たな清掃工場及び最終処分場の建設経費

3R推進啓発事業 4,253 環境
 3R(リデュース, リユース, リサイクル)の市民啓発の実施

☆ **事業所ごみ減量再資源化指導** 9,515 環境
 ごみ処理手数料改定及びごみ減量・資源化についての周知・啓発の実施

◆ ☆ **事業系ごみ資源化推進ファンド** 52,886 環境
 事業系ごみの資源化の取組を推進するためのファンドの設置及び積立



☆ **事業系ごみ資源化推進事業** 10,707 環境
 事業系ごみの減量を促進するため、民間事業者が主体となった資源化の取組についての支援を実施

事業系古紙回収推進事業 350 環境
 古紙回収システムによる事業系古紙の分別回収の推進

エコ発する事業 12,971 環境
 市民団体やNPO法人等が行うごみ減量・リサイクル活動、環境保全事業等に対する補助

☆ **わくわくエコ教室** 4,926 環境
 幼児向け環境教育を充実するため、出前講座、自然観察会等の実施

再生水利用下水道 204,000 道路下水
 節水型都市及び健全な水循環の構築を図るため、下水処理水の再利用を推進

(2) 水と緑のまちづくり

- 緑あふれる美しいまちを実現するため、博多駅・天神周辺など、訪れる人の印象に残るような緑空間を創出するとともに、公園の再整備計画を前倒しで進めます。
- 良好な住環境に配慮したまちをめざし、市営住宅の建替えや改善事業などを推進するとともに、水の安定供給や博多湾の保全・再生など、質の高い暮らしができるまちづくりを進めます。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 緑あふれる美しいまち

生き物のにぎわい創造事業 生物多様性ふくおか戦略(仮称)の策定検討や☆里海保全再生活動等の実施	15,281	環境
公園再整備事業 「公園再整備計画」に基づく街区公園等の再整備,直轄公園施設の補完工事	948,880	住宅都市
地域内連携公園管理事業 地域内連携による公園愛護活動の選択・拡大	10,410	住宅都市
活気ある公園づくりプロジェクト NPOと共働して,利用者の多様なニーズに応える公園づくりを推進	3,240	住宅都市
都心部を彩る緑づくり事業 博多・天神地区の緑の充実を図るとともに,都心の街路樹及び公園のきめ細やかな管理を実施	88,790	住宅都市
☆ 都心の憩い・交流公園づくり事業【再掲】 警固公園において,ボランティア団体等と協力した安全・安心確保のための整備を実施	24,000	住宅都市
◆ かなたけの里公園整備事業 かなたけの里公園の用地償還,公園整備(平成23年度中暫定供用開始(予定))	698,582	住宅都市

かなたけの里公園整備事業

698,582千円

自然と農業が守られてきた金武地域の特徴を活かし、市民が自然や農と直接ふれあい活動できるレクリエーション・リフレッシュの場をつくります。

- 所在地 西区大字金武地内
- 面積 12.7ha
- 施設 既存の田畑を分区園(市民農園)や農体験活動の場として活用
その他、お花畑、芝生広場、管理棟、休憩施設、便所、駐車場等を整備
- スケジュール 平成22～24年度で施設整備



緑化推進事業

公共公益施設の緑化,民有地緑化への助成等

138,700 住宅都市

緑化啓発事業

都市緑化推進行事,市民共働緑化事業,緑化フェア記念事業の実施

83,039 住宅都市

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
自然共生型ため池整備事業 農業用機能が減少しているため池を、自然共生型の水辺空間として整備(東区 山口新池)	39,750	農水
油山の魅力発信ハチクマウォッチング【再掲】 油山の季節の魅力ポスター作成, ハチクマウォッチングの開催等	922	城南区

② 良好な住環境に配慮したまち

市営住宅建替事業 平成23年度建替工事着手179戸(堅粕第1・第2, 蒲田, 須崎裏)	2,958,888	住宅都市
市営住宅ストック総合改善事業 平成23年度全面的改善工事着手165戸(下山門, 板付), エレベーター設置(次郎丸), 耐震改修(福重)	1,855,905	住宅都市
住宅市街地総合整備事業(春吉二丁目) 地域住民とのまちづくり勉強会, 小広場や生活道路の整備	50,680	住宅都市
大浜地区住環境整備事業 仮移転住居借上, 改良住宅設計, 補償費等	218,383	住宅都市
都心部新婚・子育て世帯住まい支援制度【再掲】 特定優良賃貸住宅(公社借上)を活用した「新婚・子育て世帯」に対する家賃補助	96,348	住宅都市
住宅政策検討調査経費【再掲】 高齢者等の入居支援策の検討, 公営住宅法の改正に備えた条例改正等	14,000	住宅都市
都市景観形成地区の指定 景観計画の策定, 景観づくり地域団体助成(姪浜)等	5,611	住宅都市
都市景観形成事業 御供所地区街なみ環境整備事業(修景施設整備費助成)	3,183	住宅都市
屋外広告物のあり方検討 屋外広告物の規制・誘導方策の検討	3,150	住宅都市
地域まちづくり検討調査 地域の特性に応じたまちづくりを計画的に推進するためのまちづくりに関する調査・検討	6,000	住宅都市
香椎副都心土地区画整理事業 事業期間:平成5~23年度 施行面積:66.3ha 施行者:都市再生機構 道路整備, 移転補償等	833,563	住宅都市
伊都土地区画整理事業 事業期間:平成9~25年度 施行面積:130.4ha 造成, 道路整備, 移転補償等	2,782,880	住宅都市
香椎駅周辺土地区画整理事業 事業期間:平成11~30年度 施行面積:20.7ha 移転補償, 道路整備, 中心市街地活性化支援等	3,687,208	住宅都市
河川・治水池環境整備事業 貴重な水辺空間を活用し, うるおいや親しみのある環境整備を実施	111,900	道路下水
土地利用計画の策定 高齢化社会へ対応した低層住宅地における建ぺい率及び容積率の見直しの実施等	10,248	住宅都市

③ 水の安定供給

五ヶ山ダム建設事業 異常渇水時の水の安定供給を図るため, 渇水対策容量を持つ多目的ダムを建設	2,412,587	水道
--	-----------	----

事業名	23N予算額	所管
④ 博多湾の保全・再生		
博多湾環境保全対策の推進 博多湾の健全な生態系を維持するための調査・研究	12,666	環境
☆ 博多湾藻場再生モデル事業【再掲】 従来よりも低コストの手法(母藻投入等)による藻場造成モデル事業	3,000	農水
☆ 博多湾アサリ再生事業【再掲】 室見川河口域, 能古島のアサリ再生に向けた放流等	2,000	農水
豊かな海再生事業 覆砂等による博多湾の漁場環境の保全	21,471	農水
エコパークゾーン環境保全創造事業 シーブルー事業(和白海域におけるアマモ場造成, アマモ生育環境の改善)等	82,016	港湾
公共下水道整備事業		
下水道整備(高度処理) 博多湾の水質保全のため, 窒素・リン同時除去高度処理事業を推進	81,000	道路下水
下水道整備(合流改善) 公共用水域の水質保全を図るため, 博多駅周辺地区, 天神地区の浸水対策と連携しながら分流化を推進	687,000	道路下水
下水道整備(未整備解消) 新西部水処理センターの築造, 新市街地関連下水道整備, 未整備箇所の整備	4,152,000	道路下水
下水道整備(改築更新) 下水道施設の適正な機能確保のため, 管渠施設, 既設ポンプ場及び処理場の改築更新を実施	4,331,000	道路下水

(3) 食と環境を支える農林水産業

- 農林水産業の振興のため、新たな担い手の育成と参入を促す取組みをはじめ、ほ場や漁港などの生産基盤の整備、水産資源の確保を図ります。
- 農山漁村地域のコミュニティを保全し、地域の活性化を図るとともに、中央卸売市場の機能を強化します。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

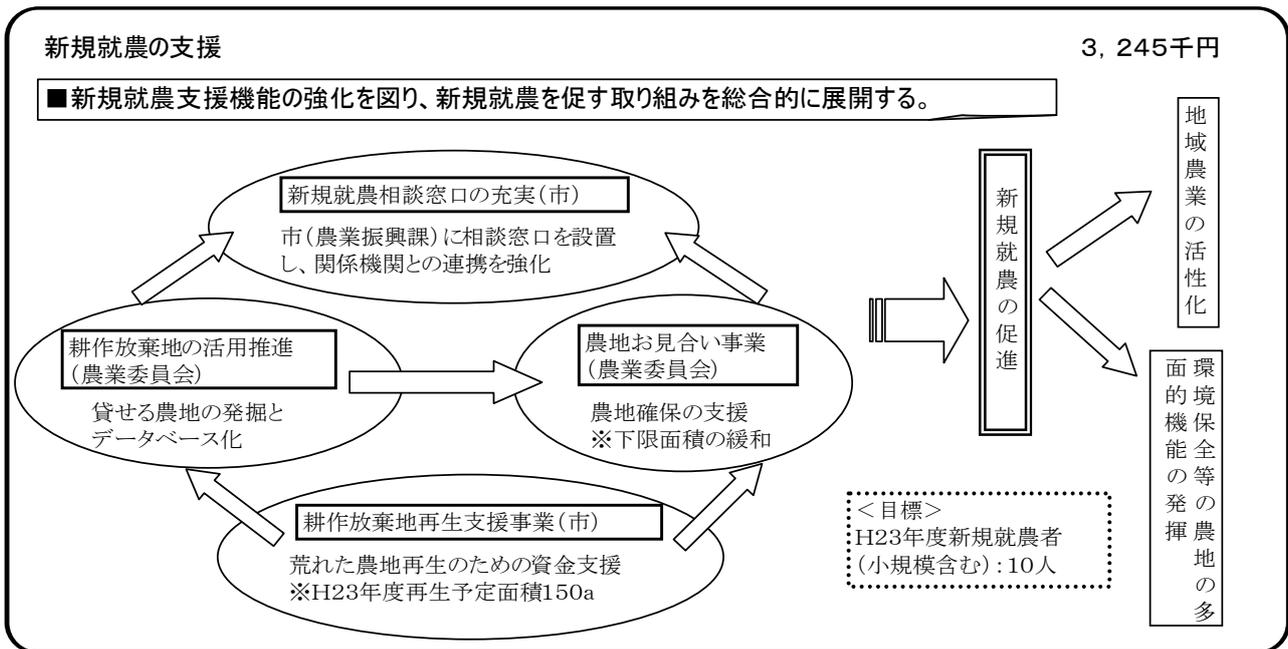
事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 農林水産業の振興

◆ ☆ めざせ新規就農！応援事業

3,245 農水

新規就農支援のための相談窓口の充実，農地お見合い事業，耕作放棄地活用推進・再生支援



農業インターンシップ事業

農家の直接指導による新規就農支援と雇用促進

2,000 農水

☆ 「花育(はないく)」推進事業

市内小中学校での花育体験校モデル事業の実施，フラワースクールの開催

1,642 農水

市民農園拡大推進事業

農家が開設する市民農園の整備費を助成(助成上限額 H22:50万円 → H23:80万円)

2,400 農水

企業連携によるエコ農業推進事業

休耕地を活用し，企業・農協・市民等との連携により，生ごみ等を使用するエコ農業の推進，農村地域の活性化支援

1,000 農水

農商工連携推進事業

農商工連携による市内産農産物の新たな加工品開発や販路開拓

2,000 農水

☆ 漁商工連携による未利用魚等活用推進事業

漁商工連携による未利用魚等を活用した新たな加工品開発や販路開拓

1,000 農水

博多の魚と湊交流事業

魚の消費拡大及び漁家所得向上に向けた，料理教室の実施，直販事業や水産加工品開発等への助成

6,016 農水

☆ 博多の名産魚介復活推進事業

かつて博多の名産と言われたハマグリ，アカガイ，ヒラメ等の試験放流等

1,200 農水

☆:新規事業 ◆:特筆事業

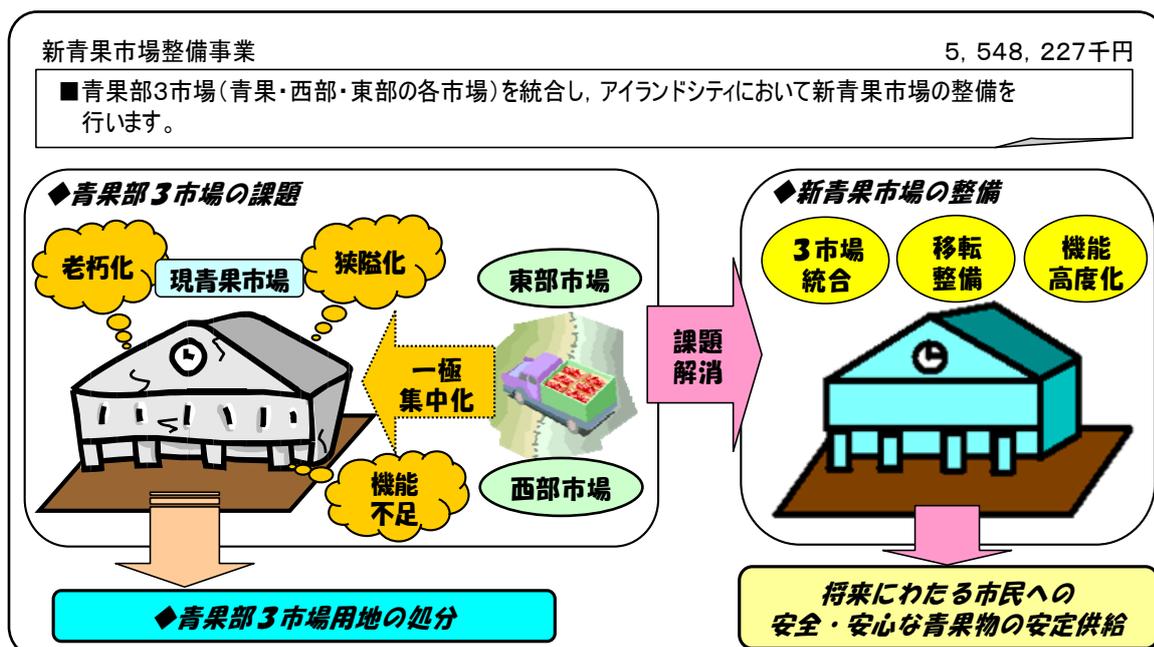
事業名	23N予算額	所管
☆ 博多湾藻場再生モデル事業 従来よりも低コストの手法(母藻投入等)による藻場造成モデル事業	3,000	農水
☆ 博多湾アサリ再生事業 室見川河口域, 能古島のアサリ再生に向けた放流等	2,000	農水
農林業総合計画推進事業 次期「福岡市農林業総合計画」(平成24~28年度)の策定	2,853	農水
水産業総合計画推進事業 次期「福岡市水産業総合計画」(平成24~28年度)の策定	2,334	農水

② 農山漁村地域

志賀島活性化構想推進 志賀島活性化のため, 定住化促進の検討, 集客イベントなど地元の取り組みへの支援	3,800	総企
志賀島地域活性化支援事業 志賀島地域の活性化を図るための農林水産物の直販(朝市開催等)への助成	780	農水
☆ 地域の魅力発信事業 農漁村地域(志賀島地区, 北崎地区)の財産(魅力)を都心部に発信する活性化支援	929	農水
☆ 離島振興計画策定経費 第7次福岡市離島振興計画策定に向けた予備調査の実施	2,000	総企
市街化調整区域における活性化方策検討事業【再掲】 人口減少・高齢化等が顕著な市街化調整区域を有する校区の地域特性・課題等を抽出し, 活性化策を検討	3,542	西区

③ 中央卸売市場

鮮魚市場活性化事業 市場開放事業の推進や釜山広域市国際水産物卸売市場との交流などにより鮮魚市場の魅力内外に発信	13,898	農水
◆ 新青果市場整備事業 新青果市場の整備に向けた基本設計, 新市場用地の一部取得, 現市場用地処分の検討	5,548,227	農水



(4) 安全で安心な都市環境

- 安全に暮らせるまちをめざし、自転車対策、地域防犯力の向上、消費生活相談の機能強化、消防・救急体制の充実などに取り組みます。
- 総合的な治水対策として、基盤河川の改修や治水池の整備などを推進するとともに、博多駅や天神周辺地区の下水道における浸透側溝などの雨水流出抑制施設の導入を図ります。
- 地震に強いまちに向け、緊急輸送道路の橋梁や学校施設など公共施設の耐震化を計画的に進めます。
- 職員の防災・危機管理能力の向上を図るとともに、災害対応支援システムの機能を拡充します。

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
-----	--------	----

① 安全に暮らせるまち

自主防災組織の育成

自主防災組織の結成促進、育成支援及び地域や事業所での防災講習等の開催

5,741 市民

◆ ☆ 暴力団排除推進事業

市の事務事業からの暴力団排除の推進、市民等への広報啓発や暴排活動支援

4,529 市民

暴力団排除の推進 4,529千円

■福岡市暴力団排除条例に基づき、本市からの暴力団排除に関する施策を総合的に推進する。

(1)本市の事務事業からの暴力団排除の推進
(2)市民等への広報啓発や暴排活動支援

市の事務事業における措置

暴力団員や暴力団と密接な関係にある者を、公共工事等の入札に参加させないなど、市の事務事業から排除します。





市民等に対する支援等

市は、市民等が暴力団排除活動に取り組むことができるよう、情報の提供等の支援を行います。



暴力団に対する **3ない運動**

- 利用しない!
- 金を出さない!
- おそれない!

犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進事業

犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進本部の運営や犯罪被害者総合サポートセンターの運営(県と共同)

4,599 市民

地域防犯活動支援

再利用庁用車の無償譲渡によるパトカー走って安全隊事業及び車検代関連費用の支援による地域防犯活動の推進

3,228 市民

身近な公園個性化事業

住民参加型ワークショップの手法を用いた住民主体の公園づくり

528,155 住宅都市

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
◆ ☆ 都心の憩い・交流公園づくり事業 警固公園において、ボランティア団体等と協力した安全・安心確保のための整備を実施	24,000	住宅都市

24,000千円

都心の憩い・交流公園づくり事業

■本市の中心部に位置し、市民が集い来街者をもてなす広場空間でもある警固公園について、天神をより魅力的なまちにする「中庭」、たくさんの人々が憩い交流できる空間へと再整備します。
 ■地域の人々やエリアマネジメント団体、ボランティア団体など、これまでも警固公園の夜間利用の正常化などに関わっている人々とともに、計画段階から話し合いながら再整備計画づくりに取り組むとともに、管理運営にあたっては、それぞれが役割分担して魅力的な公園となるよう取り組む、モデルとなる事業を目指します。
 ■平成24年度に再整備工事に着手し、公園西側の築山・滝の取り壊しや駐車場出入口の改修等を行い、公園内の見通しを確保する計画ですが、早急な安全・安心対策が求められていることから、これに先立ち、平成23年度は特に深夜の安全確保の対策を追加して行います。

公園再整備のイメージ

◆ ☆ 学校の防犯カメラの設置 侵入者、器物損壊等の発生を抑制するため、防犯カメラを設置	20,000	教育
---	--------	----

20,000千円

防犯カメラの設置

■学校への不審者侵入による子どもを巻き込む凶悪事件の発生等を踏まえ、犯罪の抑止力とするため、正門やその他、人目が届きにくい場所に設置する。

○各学校に防犯カメラを設置

○事務室や職員室に録画機能付のモニターを設置

○屋間の不審者侵入への対応と抑止

○夜間及び休業日における犯罪防止と抑止

○安全・安心な学校

ア 正門・裏門・中庭等に固定式カメラを設置
・ 広範囲に不審者侵入を確認し、早期発見、早期対応し、火遊び、器物破壊等の発生を防止する。

イ 防犯カメラの上にセンサー付ライトを設置
・ 夜間不法侵入等を抑止する効果を高める。

ウ 事務室や職員室に録画機能付のモニターを設置
・ 複数の職員でモニターを見たり、録画したりすることで、犯罪が発生した場合の情報提供ができるようにする。

エ 防犯カメラ設置の表示
・ 防犯カメラを設置し、作動・記録していることを周知させることで、犯罪防止の効果を高める。

福岡市安心確保のための生活支援事業【再掲】 24時間の高齢者の安心生活のため、同一事業者による夜間対応型訪問介護、緊急通報システム、声の訪問の実施	165,493	保福
---	---------	----

◆ 身近な道路の整備 生活道路の整備 市民に身近な社会基盤である生活道路の整備	4,334,270	道路下水
交通安全施設整備 交通事故の低減・防止を図るための歩道整備、交差点改良等	4,679,607	道路下水
道路のバリアフリー化【再掲】 歩道の段差解消、電線共同溝などの整備	1,754,500	道路下水

	事業名	23N予算額	所管
--	-----	--------	----

10,768,377 千円

身近な道路の整備

■市民に身近な道路の整備《》《》《》誰もが安全で安心して快適に利用できる空間となるよう生活道路等の整備を推進する。

○生活道路の整備
市民生活と密着し、誰もが利用する生活道路において、舗装・側溝の改良や補修、狭隘道路の解消等、快適な道路空間の確保を推進する。

○交通安全施設整備
交通事故の防止や、歩行者、自転車が安全で快適に道路を利用できるように、歩道の新設・拡幅等の歩行空間の整備、道路照明灯や防護柵等、交通安全施設の整備を推進する。特に通学路については、優先的に整備を進める。

○道路のバリアフリー化
車道との段差が大きく勾配が急な歩道は、安全で円滑な移動が可能となるよう整備を進める。

身近な道路整備

モラル・マナー向上市民啓発事業 28,847 市民
路上喫煙などの指導・啓発及び広報などモラル・マナー向上事業の実施

◆ ☆ **安全安心のまちづくり対策**
自転車安全利用推進事業 12,743 市民
自転車教室の実施、自転車安全利用の手引き等の作成、条例制定の検討

防犯施策推進事業 1,103 市民
平成24年度から5か年間の新たな取組みを定めた「防犯推進プラン」(仮称)の策定

13,846千円

安全安心のまちづくり対策

■自転車安全利用の推進
自転車が関連する事故を防止していくため、自転車安全利用の推進に取り組んでいく。

■防犯施策推進
平成24年度からの5か年間の新たな取組みを定めた「防犯推進プラン」(仮称)を策定し、全庁あげて防犯施策を推進する。

○自転車安全利用推進事業

- ・自転車教室の実施
- ・自転車安全利用の手引き等の作成
- ・条例制定の検討

○防犯施策推進事業
「防犯推進プラン」(仮称)の策定

事業名	23N予算額	所管
自転車対策の推進		
自転車対策	253,000	道路下水
自転車走行空間や駐車場整備の推進		
◆ ☆ 車道部における自転車走行空間の社会実験	10,000	道路下水
走行空間設置の試行 等		
◆ ☆ 天神自転車駐車場社会実験	8,300	道路下水
24時間営業及び料金傾斜化について試行		
放置自転車対策にかかる街頭指導業務	11,921	道路下水
天神地区及び博多駅地区における放置自転車の街頭指導		
☆ 中洲地区街頭指導(緊急雇用創出事業)	5,156	道路下水
中洲地区における放置自転車の街頭指導		
自転車対策附帯施設整備	6,250	道路下水
自転車放置禁止区域指定に係る区域案内看板等の設置		
放置自転車防止にかかる市民啓発	14,038	道路下水
放置自転車ゼロキャンペーン等による市民啓発		

自転車対策の推進 18,300 千円

■ 自転車に係わる交通問題に対応するために、ハード・ソフトの両面から対策を強化します。

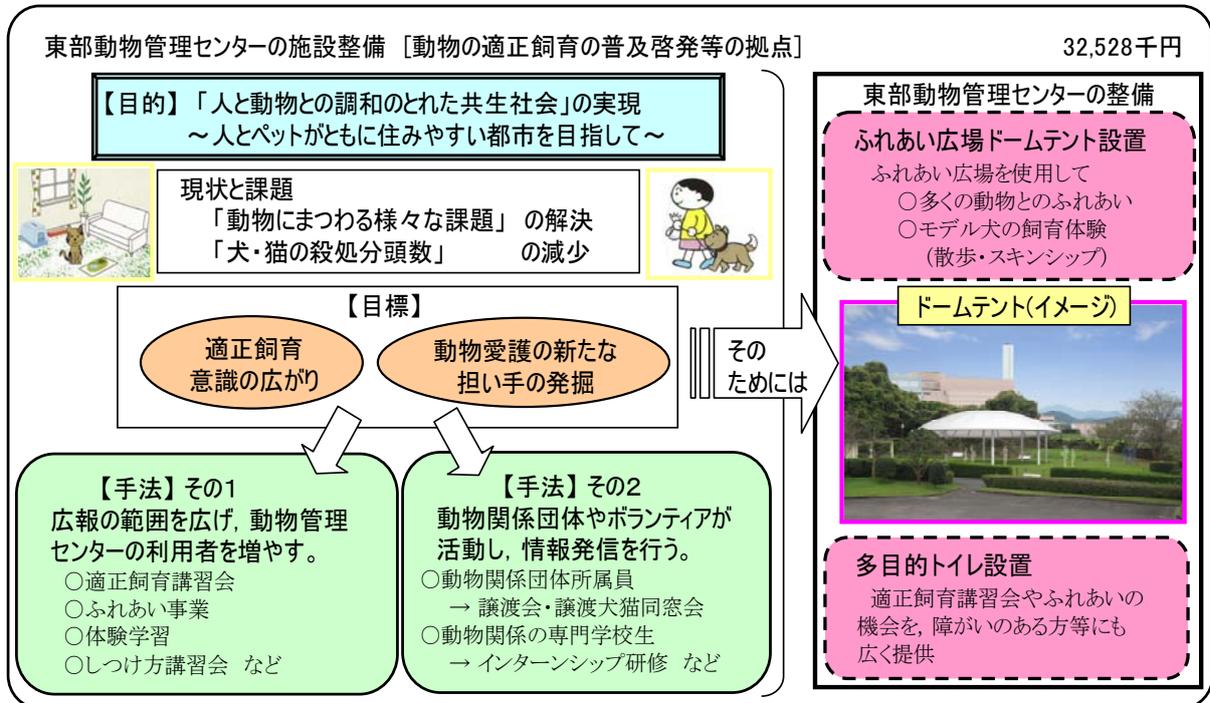
○ 車道部における自転車走行空間の社会実験 10,000千円
 本市の交通問題となっている歩行者と自転車の接触事故の低減を図るため、また、環境負荷を低減する交通手段としての自転車の安全で適正な利用を促進するために、車道部における自転車走行空間の社会実験を行います。

○ 天神自転車駐車場社会実験 8,300千円
 天神地区における夕方以降の放置自転車の削減を図るため、天神自転車駐車場で24時間営業化を試行し、夜間利用の受入れ台数を増やします。また、天神自転車駐車場で料金傾斜化を試行することにより、利用率が高い路上駐輪場の長時間利用者を誘導し、放置自転車の要因となっている買物等の短時間利用者が、路上駐輪場を利用しやすい環境づくりを進めていきます。

☆ 中洲川端地区の放置自転車対策【再掲】	2,300	博多区
中洲川端地区の自転車放置禁止区域拡大のための調査, 地域活動の支援		
消費生活センター機能強化事業	29,222	市民
来所による相談が困難な高齢者を対象にした出張相談の実施など相談体制の強化及び若者向け消費者啓発の充実		
☆ 「食の安全・安心」推進事業【再掲】	729	中央区
食肉の生食による食中毒を防ぐための啓発活動の実施, 食品を取り扱うイベント開催時の指導や情報提供の強化		
不法投棄防止対策	34,497	環境
山間部等でのパトロールの強化やカメラによる監視等		

事業名	23N予算額	所管
吹付けアスベスト除去等対策事業 民間建築物のアスベスト分析調査及び除去等工事に対する補助	10,900	住宅都市

◆ ☆ 東部動物管理センターの施設整備 東部動物管理センターを動物の適正飼育の普及啓発等の拠点とするため、必要な施設整備を実施	32,528	保福
---	--------	----



② 総合的な治水対策

浸水ハザードマップ 平成22年度に作成した、河川のはん濫区域に内水被害も含めた、避難行動等を支援するマップの印刷・全世帯への配布	19,368	市民
治水対策事業		
都市基盤河川 緊急に改修が必要な市街地の二級河川(周船寺川等)の整備	1,524,000	道路下水
準用河川 市管理準用河川の整備	426,000	道路下水
局地的豪雨対策緊急事業 浸水被害等を防止するため、河床掘削や堤防嵩上げ等を実施	101,000	道路下水
下水道整備(浸水対策) 博多駅周辺及び天神地区を中心とした浸水対策の推進	11,044,000	道路下水
下水道整備(合流改善)【再掲】 公共用水域の水質保全を図るため、博多駅周辺地区、天神地区の浸水対策と連携しながら分流化を推進	687,000	道路下水
雨水流出抑制施設に係る経費 水の有効利用や流出抑制対策に係る雨水流出抑制施設(雨水貯留タンク、雨水浸透柵)設置者への助成	3,550	道路下水

事業名	23N予算額	所管
◆ ☆ 雨水貯留施設整備事業	20,000	道路下水

雨水貯留施設整備事業 20,000 千円

■近年、頻発する局地的豪雨災害に対し、那珂川及び樋井川の整備にあわせ流域内の浸水対策として効果的な雨水貯留施設整備について推進していく。

- 池流域の拡充検討
池に流入する排水系統の見直しによる流出抑制区域の拡充
- 貯留容量の拡充検討
既存施設の補強(嵩上げ等)による貯留容量の拡充
- 排水施設の能力検証による貯留能力の拡充検討
下流の排水施設の能力検証による池排水能力の検討を行い貯留能力の拡充を行う。

流域の拡充(流域の検討) 流域追加検討 流域面積 1.6ha 流域面積 5.4ha 既存流域

貯留容量の拡充

嵩上げによる施工例

施工前 完了

③ 地震に強いまち

地震対策事業 水・非常食等の備蓄, 地域防災計画の見直し等	6,517	市民
区庁舎耐震対策事業 南区庁舎の耐震改修, 博多区・早良区庁舎の耐震対策の検討	109,704	市民
児童養護施設耐震化整備 和白青松園の耐震化整備に対する助成	159,246	子ども
民間建築物耐震化促進事業 周知・啓発, 各種助成(耐震診断, 耐震改修, 危険ブロック塀除却費等)	33,753	住宅都市
緊急輸送道路橋梁耐震補強 緊急輸送道路における橋長15m以上の橋梁の耐震補強工事等	353,000	道路下水
学校施設の耐震化耐震対策 学校校舎の耐震改修	4,051,762	教育
講堂兼体育館改築 講堂兼体育館の改築	19,598	教育

④ 防災・危機管理

防災・危機管理の充実 防災知識の普及啓発の推進, 防災・危機管理研修・訓練, 連絡体制の強化等	13,008	市民
☆ 災害対応支援システムの充実・強化 災害時に迅速かつ円滑に災害対応を行うためのシステム改修経費	8,500	市民
☆ 各区防災体制の強化 災害応急活動体制の強化を図るため, インターネットFAX等を各区に導入	1,879	市民

☆:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	23N予算額	所管
消防救急無線デジタル化整備 能古島無線基地局造成工事、無線設備及びネットワークの実施設計等	78,339	消防
救命士養成等経費 救急救命士養成のための派遣経費等	16,718	消防
メディカルコントロールの推進 救急救命士と医師との連携強化、事後検証及び救急救命士の再教育(救急ワークステーション方式)等の充実	10,779	消防
応急手当普及啓発等経費 救命講習に係る経費及び応急手当市民サポーター関連経費	10,505	消防
◆ 消防艇「飛龍」の更新整備費 消防艇の老朽化に伴う更新整備(22N設計、23N建造)	307,454	消防

消防艇の更新整備

307,454千円

■海上での水難事故や離島における救急事案に迅速的確な対応を行うことができる
高速消防艇を建造する。

○ウオータージェットで高速化

災害現場に1分1秒でも早く到着するために、高速航行が可能なウオータージェット推進装置を装備する。

※ 最大速度 21ノット(約39km/h) → 35ノット(約65km/h)

○救急処置室

離島や水難事故等で発生した救急患者を安全に搬送するため、救急車と同じ救急資機材を装備した救急処置室を設置する。

○小型化(総トン数19トン)

水深が浅い場所でも水難事故が発生した場合や

沿岸部での火災への対応など、浅瀬での活動

範囲を拡大し機動性を高めるため小型化する。



☆ 小規模社会福祉施設への防火・安全推進

グループホーム関係者の防火意識高揚と入所者の防火安全推進のため、防火推進マークを交付

1,560 消防

☆ 予防救急啓発事業

医療機関、消防団、ボランティア等との共働による啓発用DVD作成経費等

509 消防